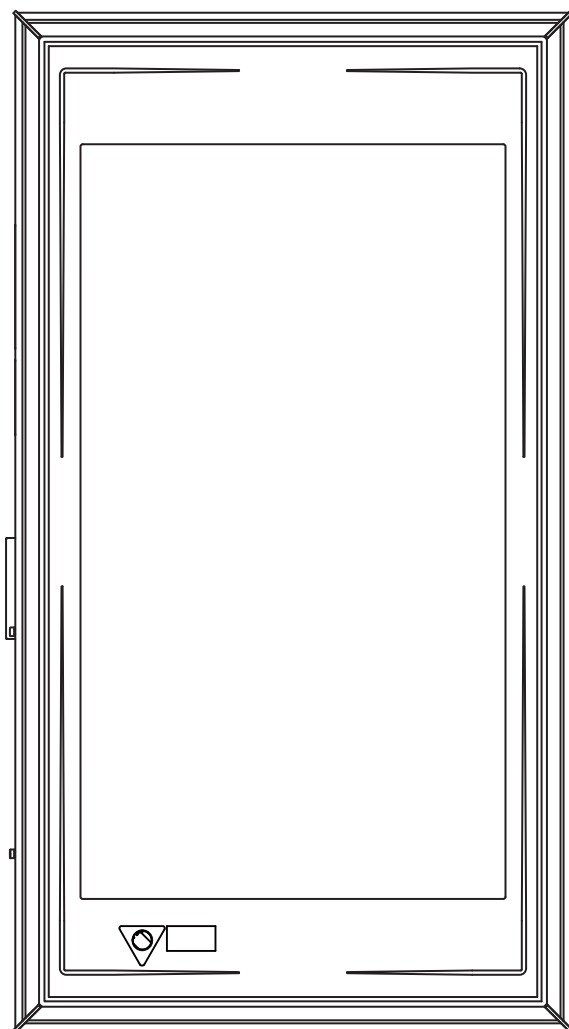


# 取扱説明書

## デジタルサイネージ

片面 / 縦横兼用

品番 DS-FL32S



### 上手に使って上手に節電

このたびは、デジタルサイネージをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ・ ご使用前に「安全上のご注意」（4～7ページ）を必ずお読みください。
- ・ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

# 特長

## ◇ 32 インチの高輝度カラー TFT 液晶を採用

32 インチ液晶画面を採用することによって、迫力のある画面でメッセージをアピールします。

## ◇ USB メモリーの画像や動画を簡単再生

画像や動画ファイルを保存した USB メモリーを本体に入れるだけで、自動的に再生を開始します。

## ◇ 文字や画像を重ねて表示

画像や動画にテロップ（文字）やワイプ（画像・動画）を重ねて表示することができます。

## ◇ ライトエッジでアイキャッチ効果抜群

液晶画面の周りにライトエッジを配置して表示に彩りを加えます。

### ◆ ご使用の前に ◆

◎著作権法で保護されている言語・音楽・舞踏・美術・建築・図形・映画・写真などの著作物、二次的著作物、編集著作物の使用は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する以外は、権利者に無断で使用することはできません。

◎一般道路、その他公共エリア内に設置するときは、下記の法律や規則に基づき、その管理者の許可が必要となります。

- ・道路法第 32 条（道路の占有の許可）
- ・道路交通法第 77 条（道路の使用の許可）
- ・屋外広告物法及び屋外広告物条例
- ・消防関係法規
- ・著作権法

この装置は、商工業地域で使用されるべきものです。  
住宅地域またはその隣接した地域で使用するとラジオ、テレビジョン受信機等に受信障害を与えることがあります。

◎停電時、画面は表示されません。

### ◆ ソフトウェアに関する重要なお知らせについて ◆

本機のご使用を開始される前に、以下のソフトウェアに関する重要なお知らせを必ずお読みください。お客様による本機の使用開始をもって、このお知らせの内容をご確認の上、ご同意いただけたものとさせていただきます。

本製品には、以下の GNU General Public License（以下「GPL」とします）または GNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれております。

お客様は添付の GPL/LGPL の条件に従いこれらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。

本機で使用している GPL/LGPL 適用ソースコードをご希望されるお客様は、以下からダウンロードしてください。なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

GPL について	GPL (GNU General Public License) <a href="http://www.gnu.org/licenses/gpl-3.0.html">http://www.gnu.org/licenses/gpl-3.0.html</a>
LGPL について	LGPL (Lesser General Public License) <a href="http://www.gnu.org/licenses/lgpl-3.0.html">http://www.gnu.org/licenses/lgpl-3.0.html</a>

### ◆ この取扱説明書をお読みになる前に ◆

- ・設定画面のイラストはイメージです。実際の表示とは若干異なります。
- ・設定画面の内容は工場出荷時の設定を元に記述しています。お買い上げの販売店などであらかじめ本体の設定や表示データを登録しているときは、設定画面の内容が異なっている場合があります。

# もくじ



特長	2	対象ファイルの表示設定	31
もくじ	3	対象ファイルを全画面 / 中央表示する	31
安全上のご注意	4	対象ファイルにテロップを設定する	35
<b>◇ はじめに ◇</b>			
同梱品の確認 / 各部のなまえとはたらき	8	対象ファイルにワイブを設定する	40
同梱品の確認	8	テロップ・ワイブを継続表示する	42
各部のなまえとはたらき	8	画像・動画・MP3 を追加する	43
横設置で使用するときは	10	音量タイマー	44
設置について	11	割り込み表示	45
表示のしくみ	14	現在日時を合わせる	46
<b>◇ 準備 ◇</b>			
操作の流れ	17	ネットワーク設定	47
表示機をセットアップする	18	無線 LAN 親機の設定	48
端末・USB メモリー・表示データの準備	18	無線 LAN 子機の設定	49
USB メモリーを本体に差し込む (本体から取り外す)	18	ログイン情報を変更する	50
電源を入れる (電源を切る)	19	表示方向の切り替え	51
本体と端末を Wi-Fi 接続する	20	再起動	52
DS-Connect にログインする	21	ファイル管理	53
横設置の場合、表示の向きを切り替える	22	表示設定初期化	55
<b>◇ 設定 ◇</b>			
設定メニュー全体	23	ライトエッジの設定 / 液晶画面の調整	56
表示を ON/OFF する	24	正しくお使いいただくために	59
音量を調整する	25	故障かな?	60
年中再生モード / タイマー再生モード	26	仕様	62
年中再生モードの再生リストの表示設定	26	保証とアフターサービス	63
タイマー再生モードの再生リストの表示設定	27		
再生リストのその他の機能	29		

# 安全上のご注意



必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。




 <b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

## 本機の取り扱い

### 警告

 分解禁止	<p>■ <b>絶対に分解・修理・改造しない</b> 火災・感電・けが・故障の原因になります。 ●修理や点検は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 禁止	<p>■ <b>内部に水・異物・指などを入れない</b> 絶縁不良や内部への接触による、火災・感電・けが・故障の原因になります。</p>
	<p>■ <b>本機にぶらさがったり、重い物を載せたり、落としたりするなどの強い衝撃を与えない</b> 転倒・落下による、感電・けが・故障の原因になります。</p>
	<p>■ <b>吸気口・排気口をふさがない</b> 内部の温度が異常上昇し、火災・故障の原因になります。</p>
	<p>■ <b>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない</b> 傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。 ●電源コードや電源プラグの修理や点検は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>■ <b>コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない</b> たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。</p>
 接触禁止	<p>■ <b>雷が鳴り出したら、本体や電源プラグにふれない</b> 感電の原因になります。</p>

## 警告

### ■ ガラス面の破損（ひび・割れ）や、本機が落下・破損したときは、使用をやめて電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電・けが・故障の原因になります。

●修理や点検は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ■ 煙が出ているとき、異常な音がするときなどは、使用をやめて電源プラグを抜く

故障が考えられます。そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因になります。

●修理や点検は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ■ 内部に水や異物などが入ったときは、使用をやめて電源プラグを抜く

漏電や絶縁不良による、火災・感電の原因になります。

●修理や点検は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ■ 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

通電状態で放置・保管すると、絶縁劣化・漏電などにより、故障・火災の原因になります。

### ■ 表示部が異常な状態のときは、使用をやめて電源プラグを抜く

明らかに表示が乱れている（ちらつき、点滅等）、表示の一部が四角く消灯している状態は、故障が考えられます。そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因になります。

●修理や点検は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ■ 本機専用の電源を用意する

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

### ■ 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張って抜くと電源コードが切れたり、火災・感電の原因になります。

### ■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

### ■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。

### ■ 強風時にスタンドで使用する場合は、風のあたらないところに置く

風で転倒し、けが・故障の原因になります。

### ■ ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。







電源プラグ  
を抜く



ぬれ手禁止

## 設置上の注意

### 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ゴミやほこりの多い所、温度・湿度が定格を超える所、油煙が あたる所には設置しない 絶縁不良による故障の原因になります。</li> <li>■ 人の頭や顔（特に目）があたるような位置には絶対に設置しない 人が本体にぶつかったときに、けがをするおそれがあります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本体内部に入るネジ長が 11 ~ 15mm のネジを使用する 規定より長いネジや木ネジ等を使用すると、絶縁不良や内部への接触による、火災・感電・故障の原因になります。</li> <li>■ 本体の取り付け、取り外しは 2 人以上で行う 落下や転倒による、けが・故障の原因になります。</li> <li>■ 取り付けは、重量や風圧に十分耐える所に確実に 落下や転倒による、けが・感電・故障の原因になります。</li> <li>■ 取り付け工事は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する 取り付け工事に不備があると、落下や転倒による、けが・感電・故障の原因になります。</li> </ul>
 アース線接続	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アース（接地）を確実に アース（接地）が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。外来ノイズが表示機に侵入し、誤動作を起こす原因および電子部品が故障する原因になります。 ●アース工事は、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。 (アース工事費は、本機の価格には含まれていません。)</li> </ul>
 アース線接続 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次のような箇所にはアース線を接続しない                         <ul style="list-style-type: none"> <li>●ガス管 引火や爆発の危険があります。</li> <li>●電話専用アース線および避雷針 落雷時に大量の電流が流れる場合があります。</li> <li>●水道管や蛇口                                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・配管の途中がプラスチック等になっている場合は、アースの役目を果たしません。</li> <li>・漏電が発生したときに、感電するおそれがあります。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

## 注意



### ■ テレビ・ラジオ・アンプ・OA 機器のそばに置かない

電波の干渉により、音声や画像などが乱れるおそれがあります。

### ■ 不安定な所に置かない

転倒・落下によるけが・故障の原因になります。

### ■ 照度センサーをふさがない

冷却用ファンが動作せず、本体内部が高温になるおそれがあり、液晶パネルの劣化や故障の原因になります。

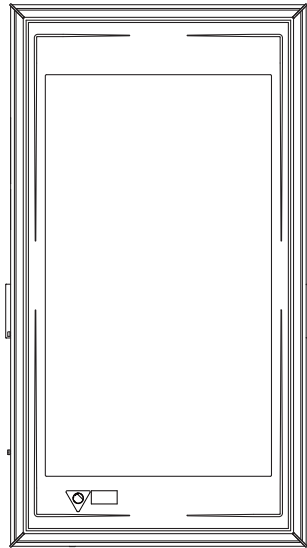


### ■ 直射日光が当たる所に設置する場合、必ず電源を入れた状態 (通電状態) にする

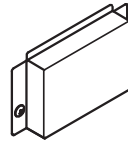
無通電状態では冷却用ファンが動作せず、本体内部が高温になるおそれがあり、液晶パネルの劣化や故障の原因になります。

# 同梱品の確認 / 各部のなまえとはたらき

## 同梱品の確認



本体…1台



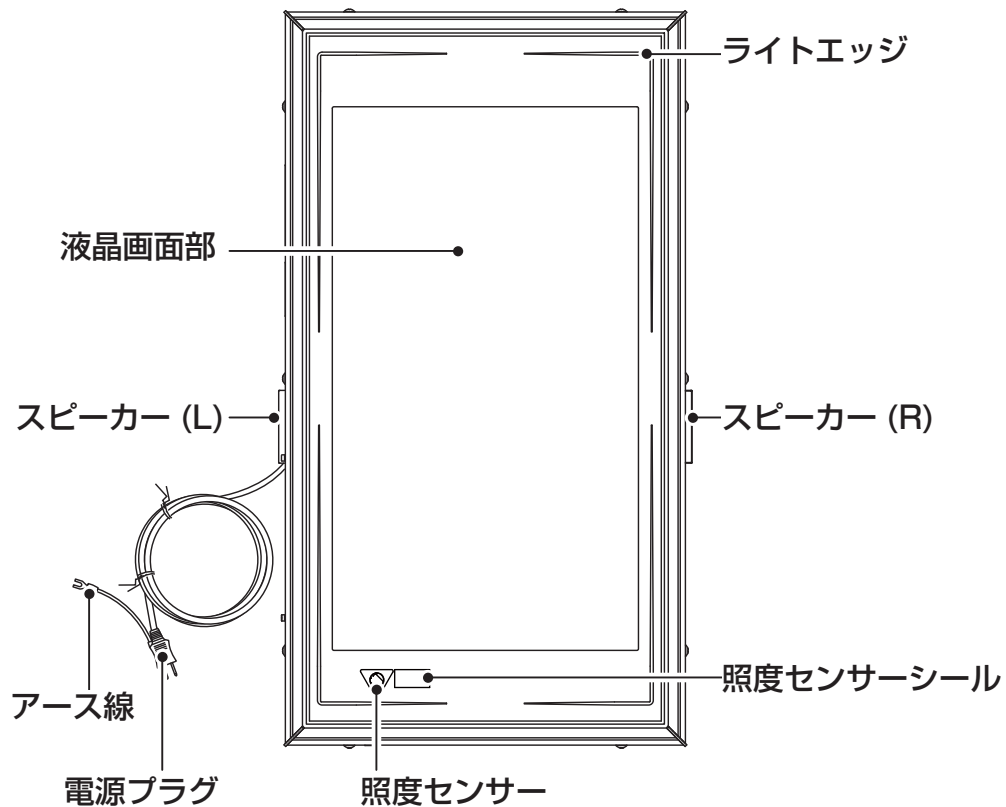
横設置用スピーカー金具…1個

取扱説明書（本書）…………… 1冊

※その他、予告なしに補足説明書、チラシなどを同梱する場合があります。

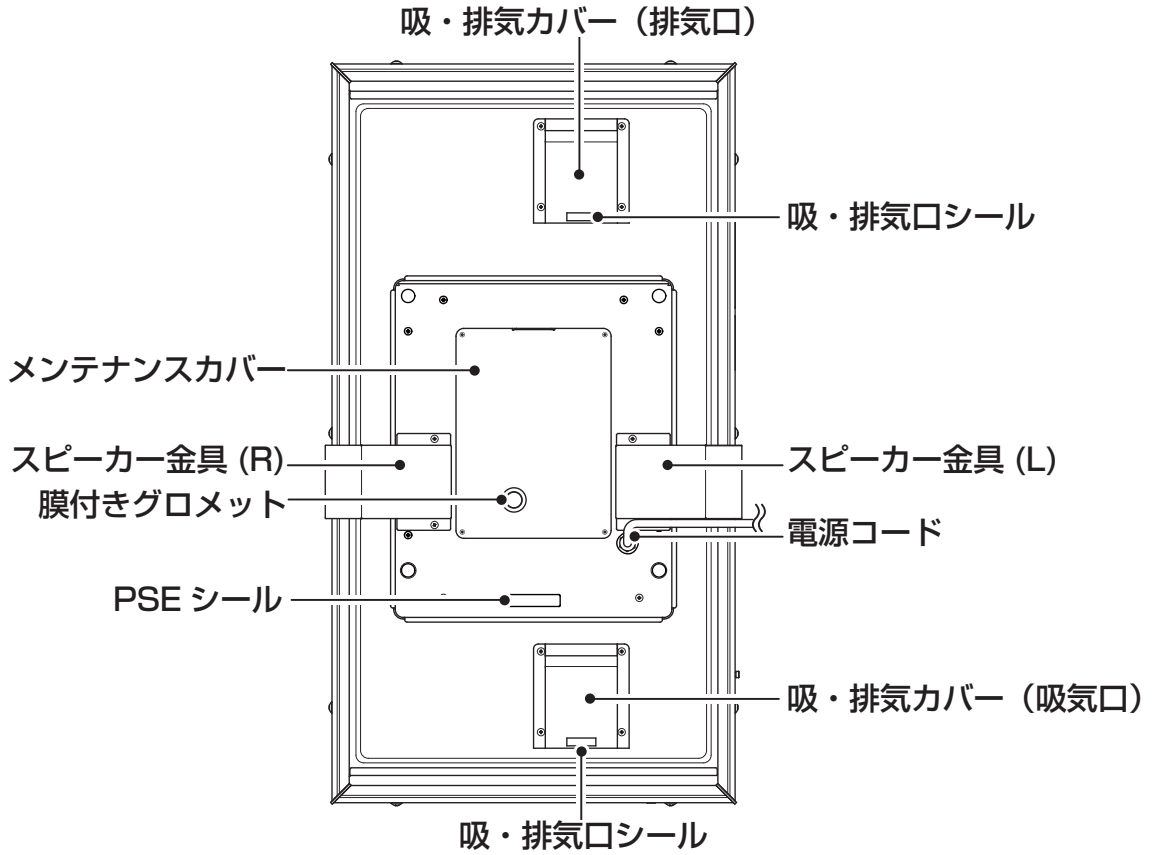
## 各部のなまえとはたらき

### 正面

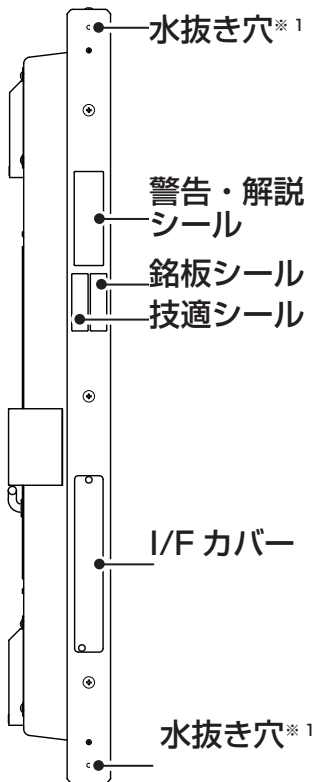




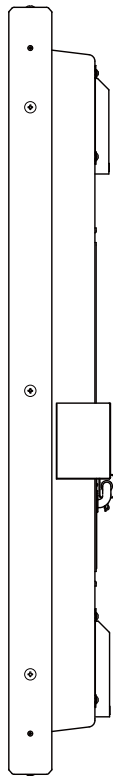
## 背面



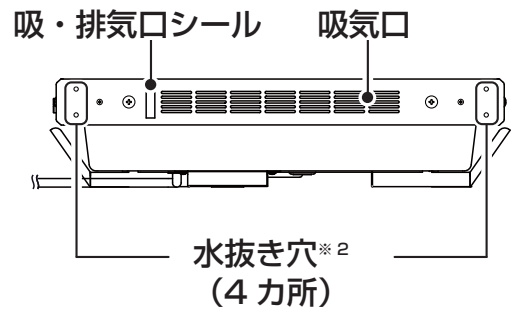
## 左側面



## 右側面



## 底面



※1：横置き時の水抜き穴

※2：縦置き時の水抜き穴

# 横設置で使用するとき

必ず行って  
ください

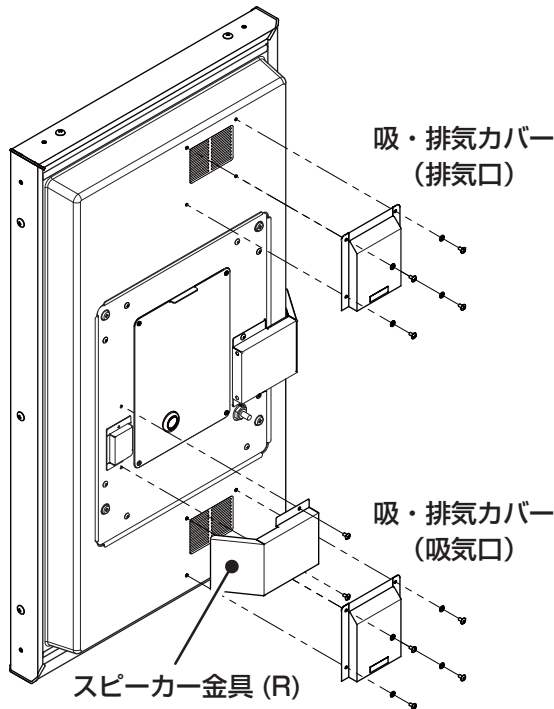
## 設置の前に

工場出荷時は縦設置仕様となっています。横設置で使用する場合は吸・排気カバーの取り付け方向の変更と、スピーカー金具の付け替えが必要になります。

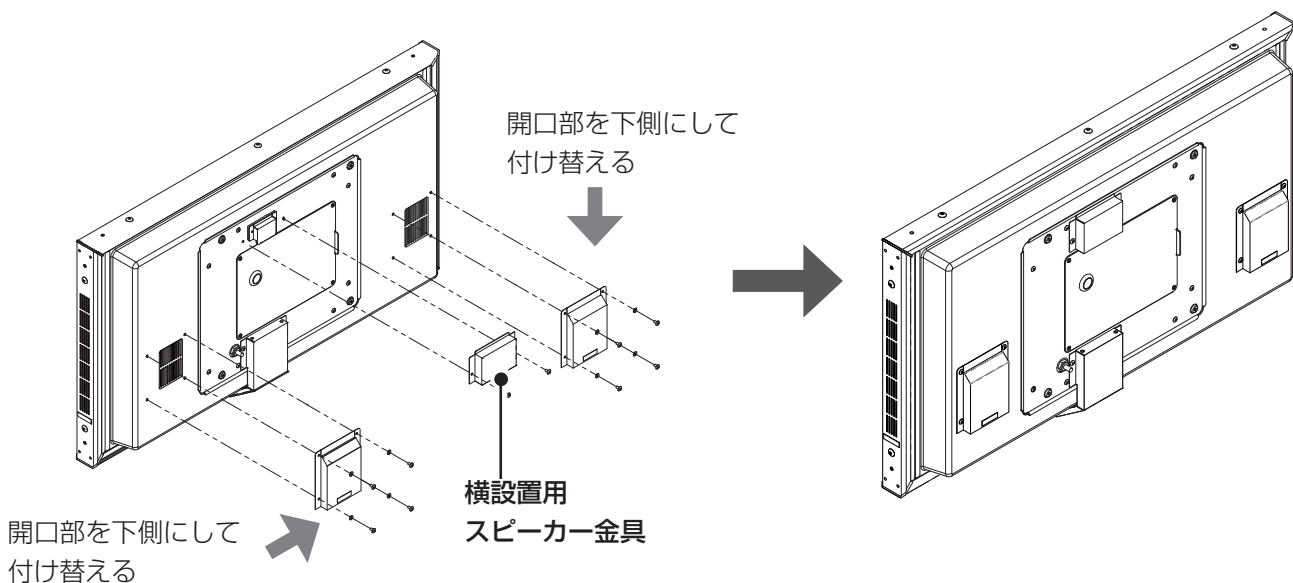
横設置で使用する場合は吸・排気カバーの開口部を下側にして付け替え、スピーカー金具 (R) を付属品の横設置用スピーカー金具に付け替えてから使用してください。

正しく取り付けないと内部に水が入り、故障の原因となります。

### 1 スピーカー金具 (R) と吸・排気カバーを外す



### 2 スピーカー金具 (R) を横設置用スピーカー金具に取り換え、吸・排気カバーの開口部を下側にして付け替え、ネジを締める



# 設置について

## 正しい設置をするために

「安全上のご注意」(4 ページ) をよくお読みのうえ、以下の注意事項を守って正しく設置してください。

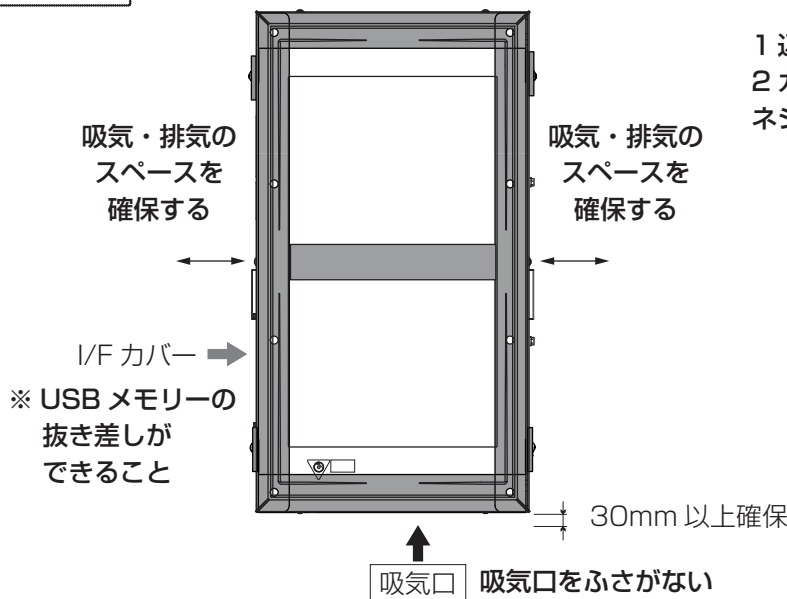
- ・本機は縦横兼用ですが、横設置のときは吸・排気カバーを付け替え、スピーカー金具 (R) を横設置用スピーカー金具に付け替えてご使用ください。
- ・本体の吸気口・排気口・I/F カバー・水抜き穴は絶対にふさがらないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり故障の原因になります。
- ・必ず水抜き穴が下側にくるように設置してください。
- ・背面の吸・排気カバーの開閉部が下側にくるように正しく取り付けてください。
- ・必ずアースの取り付けをしてください。(アース工事は下記の注意書きに従って正しく施行してください。)
- ・強風時は、風のあたらない場所へ移動してください。
- ・傾斜がある場所では使用しないでください。本体が転倒するおそれがあります。
- ・台の上などに置いて使用しないでください。本体が転倒するおそれがあります。
- ・水がたまるような場所では使用しないでください。内部に水が浸入して感電・故障の原因になるおそれがあります。
- ・液晶画面部にシールや紙を貼らないでください。また、照度センサーはふさがらないでください。

## ○ 正しい設置例

以下の設置例を参考に正しく設置してください。

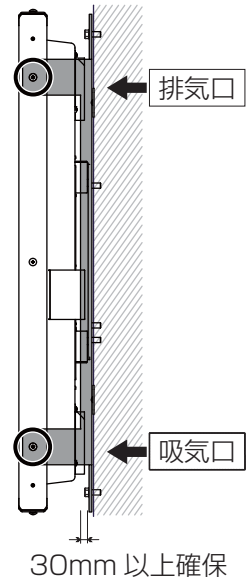
### ● 壁面取り付け例 ●

#### 縦設置の場合

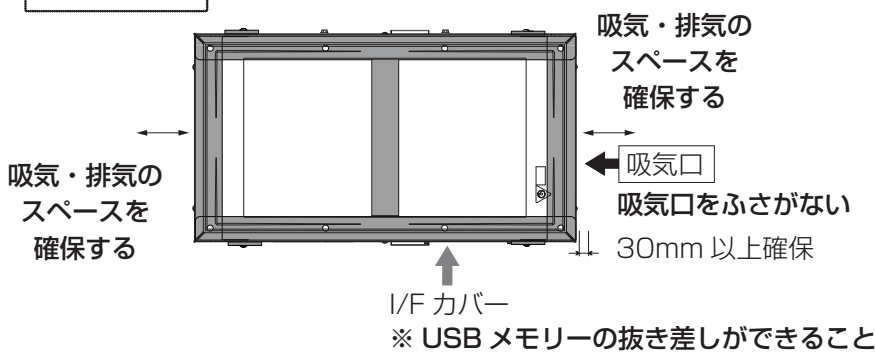


#### 側面から見た図

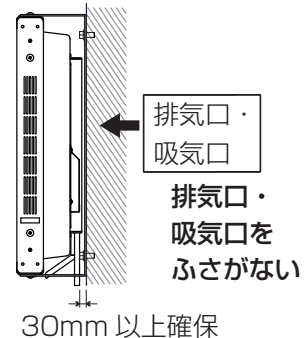
1 辺あたり  
2 カ所以上  
ネジ止めする



#### 横設置の場合



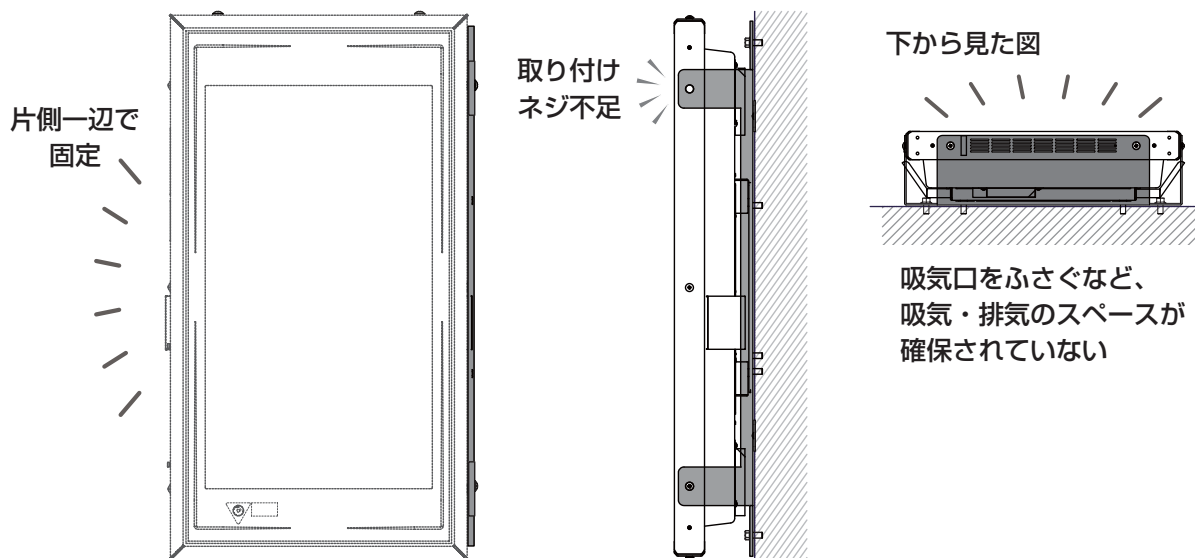
#### 側面から見た図



# 設置について

## × 誤った設置例

取り付けに不備があると本体が落下するおそれや故障の原因になります。



## 液晶画面の上下方向の視認範囲について

液晶画面の上下方向の視認範囲は、上下方向各 70° の範囲になっています。高い場所や低い場所に設置する場合は、液晶画面が見えるかを確認してください。

## スタンドを使う場合

スタンドで設置する場合、必ず指定の専用スタンドをご使用ください。

- ・ 指定の専用スタンドについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ・ 指定外のスタンドを使用すると、転倒や落下によりけがをするおそれがあります。
- ・ 強風時は、風のあたらない場所に移動してください。
- ・ スタンドへの取り付け工事は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

## 直射日光が当たる所へ設置する場合

直射日光が当たる所に設置する場合、必ず電源を入れた状態（通電状態）にしてください。

- ・ 本体が直射日光に当たると本体内部が高温になり、液晶画面の一部が黒くなることがあります。この現象は温度が下がることにより解消されますが、液晶パネルの劣化や故障の原因になります。本体を通電状態にしておくことで冷却用ファンが動作し、本体内部を冷却しますので、直射日光に当たる所に設置する場合は必ず通電状態にしてください。（無通電状態では冷却用ファンが動作せず、本体内部が高温になるおそれがあります。）

## メンテナンスカバーについて

- ・ 背面のメンテナンスカバーは開けないでください。
- ・ メンテナンスカバーの膜付きグロメットを加工した場合はシリコンコーキング（防水処理）してください。コーキングを行わないと内部に水が浸入し感電や故障の原因になります。



# 表示のしくみ

本機は、ネットワーク対応端末と Wi-Fi 接続することにより、Web ブラウザに設定メニュー (DS-Connect) を開き、表示データの表示有無や各種設定を行います。

DS-Connect からライトエッジの点灯設定を行うことはできません。ライトエッジの点灯設定については、「ライトエッジの設定 / 液晶画面の調整」(56 ページ) をご参照ください。

## 表示データについて

### ●表示データの種類

再生ファイルには、「画像ファイル」「動画ファイル」「音声ファイル」の3種類があります。

下の表に記載する内容でそれぞれのファイルを作成してください。

データの種類	内容	アスペクト比	対応フォーマット <sup>*1</sup>	拡張子
画像ファイル <sup>*2</sup>	写真やイラストのデータです。	縦型 9:16 横型 16:9	jpeg / png 縦型: 最大解像度: 1080 × 1920 pixel 以内 <sup>*3</sup> 横型: 最大解像度: 1920 × 1080 pixel 以内 <sup>*3</sup>	.jpg .png
動画ファイル <sup>*2</sup>	ビデオやアニメーションのデータです。	縦型 9:16 横型 16:9	H.264 縦型: 最大解像度: 1080 × 1920 pixel 以内 <sup>*3</sup> 横型: 最大解像度: 1920 × 1080 pixel 以内 <sup>*3</sup>	.mp4 .mov
音声ファイル <sup>*4</sup>	音楽や音声のデータです。 画像ファイル再生中に、BGM として再生します。	—	mp3 推奨ビットレート: 128Kbps 推奨サンプリングレート: 44.1kHz	.mp3

※ 1: 対応フォーマットに該当するすべてのファイル再生を保証するものではありません。

※ 2: 画像ファイル・動画ファイルは、アスペクト比を維持し、液晶画面サイズに合わせて伸縮します。

※ 3: 画像ファイルの解像度が高い場合、表示が乱れることがあります。

※ 4: 音声ファイルは単独で再生することはできません。

### ●表示データの向き

設置方向に合わせた画像・動画ファイルをご準備ください。表示の向きと縦型、横型の表示データを入れた場合の表示イメージは下記の通りです。

#### 表示の向き: 縦



縦型の表示データの場合



横型の表示データの場合

#### 表示の向き: 横



横型の表示データの場合



縦型の表示データの場合

## ●表示データの再生方法

- ・液晶画面部は、USB メモリーに保存された画像ファイル・動画ファイルを再生リスト順に再生します。再生リストは、USB メモリーに表示データのみ入れて本機に差し込んだときに生成され、初回の表示順はファイル名順になります。また、設定メニュー（DS-Connect）で順番の変更をすることができます。
- ・音声ファイルは、単独で再生せず、画像ファイル再生時に BGM として再生します。また、動画ファイルの音声を音声ファイルに変えることもできます。（同一フォルダ内の表示データに限ります。）
- ・USB メモリーには、画像ファイル・動画ファイル・音声ファイル以外は入れないでください。
- ・USB メモリーには、自動的に再生リストが生成されます。再生リスト（拡張子 json ファイル）には表示順やテロップ、ワイプの設定などが保存されます。

### お願い

- ・USB メモリーから再生を行いますので、再生中は USB メモリーを抜かないでください。再生中に USB メモリーを抜くと故障の原因になります。（再生中に USB メモリーを取り外すと、再生は中断されます。）
- ・USB メモリーの差し込みおよび取り外しは、電源を切った状態で行ってください。
- ・ファイル名およびフォルダ名は半角 64 文字以内（記号使用不可）で設定してください。フォルダは使用できますが、フォルダの中にフォルダを作成しても再生対象にはなりません。

## 表示のしかた

### ●再生モードについて

お使いになる状況に応じて再生モードを選択し、設定を行ってください。

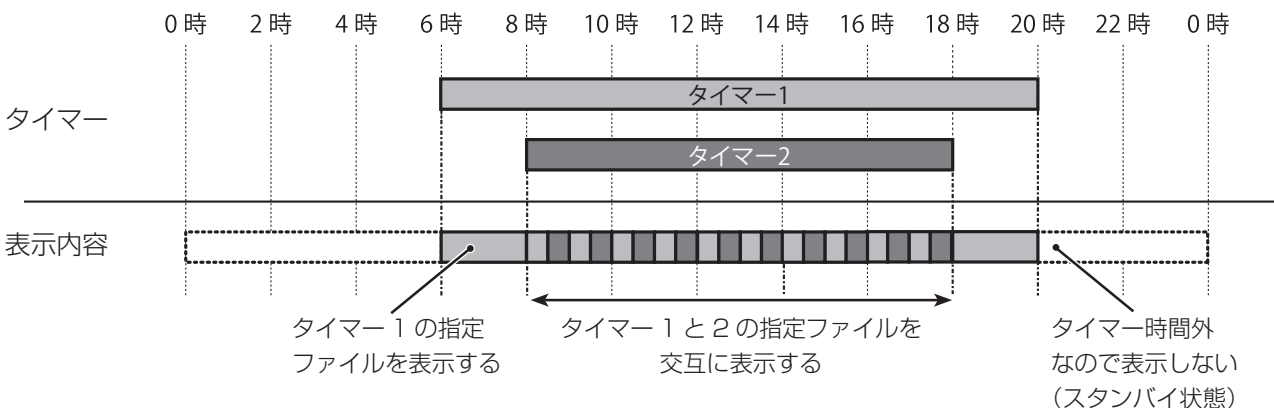
表示のしかた	表示モード	操作手順および設定内容
一年中表示する	年中再生モード	再生リストのファイルの表示する / しないを設定する ⇒年中再生モード設定（26 ページ）
表示する時間帯を設定する	タイマー再生モード	タイマーを設定し、ファイルの表示する / しないを設定する ⇒タイマー再生モード設定（27 ページ）

### ●タイマーについて

タイマー再生モードでは再生するファイルや時間帯を設定することができます。

- ・タイマーは 7 つまで設定することができます。それぞれのタイマーの有効・無効が選択できます。
- ・タイマーを使用する場合は、必ず現在日時を設定してください。（46 ページ）
- ・タイマーを設定した場合、表示時間外はスタンバイ状態（液晶画面消灯）となります。
- ・タイマー再生モードから年中再生モードに切り替える場合は、タイマーをすべて無効にしてください。

実際の表示は下の図のようになります。



# 表示のしくみ

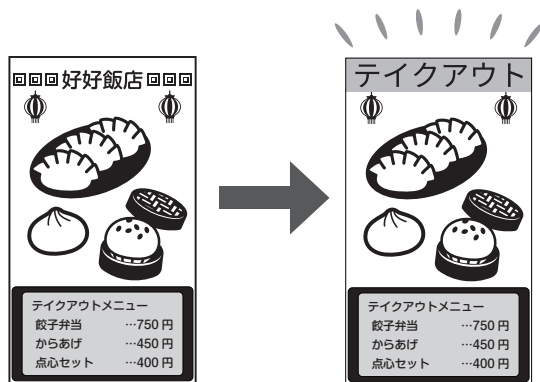
## 重ね表示について

本機は、表示データに重ねるように文字（テロップ）や画像（ワイプ）を設定することができます。

### ●テロップについて…テロップを設定する (35 ページ)

テロップは、表示データに文字を重ねて表示できる機能です。表示データの一部に重ねて表示するので、画像や動画の一部が見えなくなることがあります。余白がある表示データにお使いください。

#### テロップ設定例



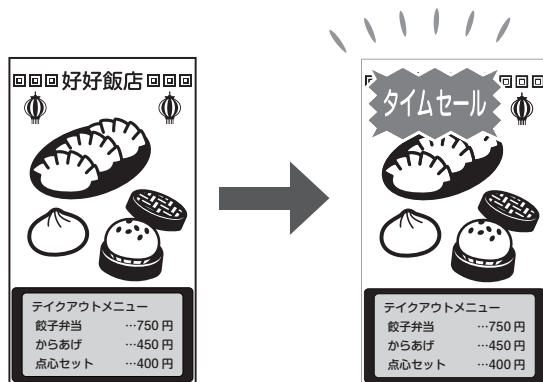
テロップは、以下の設定ができます。

- ・位置の指定（左・右・上・下から選びます）
- ・文字の大きさ（1画面に表示する文字数を設定します）
- ・文字色や背景色
- ・文字種類（ゴシック体・明朝体から選びます）

### ●ワイプについて…ワイプを設定する (40 ページ)

ワイプは、表示データに画像や動画を重ねて表示できる機能です。表示データの一部に重ねて表示するので、画像や動画の一部が見えなくなることがあります。余白がある表示データにお使いください。

#### ワイプ設定例



ワイプは、以下の設定ができます。

- ・位置の指定（左上・右上・左下・右下から選びます）
- ・ワイプの大きさ（大・中・小から選びます）
- ・枠色

### ●継続について

テロップやワイプは、複数の表示データに対して一度で設定することができます。例えば、5枚の画像に対してテロップを設定する場合、最初の1枚にテロップを設定して、その後の4枚は継続設定を行うことで同じテロップを適用することができます。



# 操作の流れ

お使いになる前に本機のセットアップを行ってください。  
参照ページをよくお読みのうえ、ご使用に合わせて操作してください。

## 表示機をセットアップする

端末・USB メモリー・表示データの準備 …… 18 ページ

USB メモリーを本体に差し込む …… 18 ページ

電源を入れる …… 19 ページ

Wi-Fi 接続する …… 20 ページ

DS-Connect にログインする …… 21 ページ

横設置の場合、表示方向を切り替える …… 22 ページ

## 表示データを作成 / 編集する

年中表示する  
26 ページ

タイマーを設定する  
27 ページ

画像・動画・MP3 を  
追加する  
43 ページ

割り込み表示する  
45 ページ

## 表示機の設定を行う

音量タイマー設定  
44 ページ

時刻を合わせる  
46 ページ

ネットワーク設定  
47 ページ

表示方向の切り替え  
51 ページ

再起動時間の変更  
52 ページ

初期化する  
55 ページ

# 表示機をセットアップする

## 端末・USB メモリー・表示データの準備

### 準備するもの

- ・ ネットワーク対応端末（タブレット・スマートフォン）
- ・ USB メモリー

### 使用できる USB メモリー

本機ではファイルの再生に USB メモリーを使用します。  
以下の条件を満たしている USB メモリーをお使いください。

#### ◎ USB 規格：USB2.0 / USB1.1 準拠

- ※上記の条件を満たした USB メモリーであることを、USB メモリーのカタログや取扱説明書などでご確認ください。また、USB メモリーの形状により挿入できないものがありますので、ご確認の上お買い求め願います。
- ※なお、上記の条件を満たすすべての USB メモリーについて動作を保証するものではありません。ご使用されたことにより損害が発生した場合でも、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ※セキュリティー機能付き USB メモリーは、本機では使用できませんのでご注意ください。
- ※ USB ハブ、USB 接続のカードリーダーライターは使用できません。
- ※ USB3.0 規格の USB メモリーも使用できますが、データ転送速度は USB2.0/USB1.1 相当になります。

### 表示データを準備して USB メモリーに入れておく

「表示のしくみ」に記載された表示データをご準備ください。

## USB メモリーを本体に差し込む（本体から取り外す）

再生用の USB メモリーを入れます。再生中は USB メモリーを抜かないでください。

※ USB メモリーを出し入れするときは、必ず本体の電源プラグをコンセントから抜いてください。なお、再生中は USB メモリーを抜かないでください。故障の原因になります。

### USB メモリーの差し込み

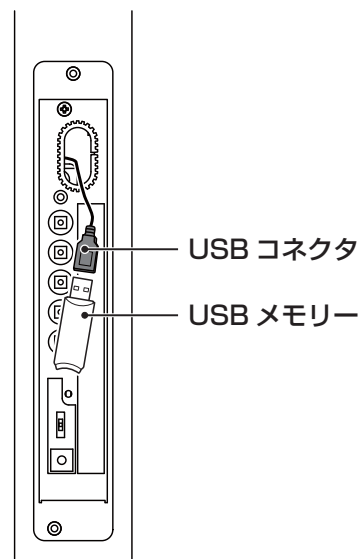
- 1 I/F カバーのネジを外して、I/F カバーを取り外す
- 2 USB コネクタ（上側から出ているコネクタ）を持ち、USB メモリーの向きを確認して最後まで確実に差し込む
- 3 USB コネクタおよび USB メモリーを中に入れ、I/F カバーを閉じてネジを締める

#### お願い

- ・ USB メモリーを出し入れするときは、必ず本体の電源プラグをコンセントから抜いてください。なお、再生中は USB メモリーを抜かないでください。故障の原因になります。
- ・ USB メモリーは差し込んだ状態で使用します。USB メモリーを入れた後は I/F カバーを確実に閉めてください。
- ・ 雨天での作業は絶対に行わないでください。雨水などが侵入して故障の原因になります。
- ・ USB コネクタは強く引っ張らないでください。破損の原因になります。

本体の左側面

I/F カバーを外した図



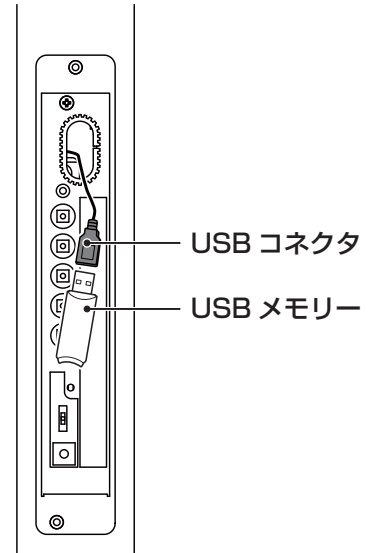
## USBメモリーの取り外し

※ USBメモリーを取り外すときは、必ず本体の電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 1 I/Fカバーのネジを外して、I/Fカバーを取り外す
- 2 USBコネクタを持ち、USBメモリーを取り外す
- 3 USBコネクタの中に入れ、I/Fカバーを閉じてネジを締める

本体の左側面

I/Fカバーを外した図



## 電源を入れる（電源を切る）

本体を正しく設置した後、USBメモリーを入れ、本体の電源を入れます。

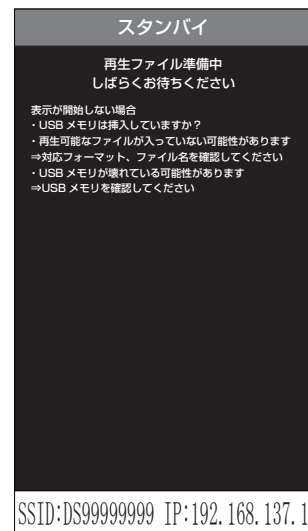
### 電源を入れる

#### 1 電源プラグをコンセントに差し込む

表示が開始されるまでしばらくお待ちください。

表示データの内容によって表示内容が変わります。

- ・必ずUSBメモリーを挿入してから本体の電源を入れてください。
- ・USBメモリーが挿入されていないまたは再生ファイルがUSBメモリーに入っていない場合はスタンバイ画面を表示します。本体の電源を切りUSBメモリーを挿入し、再度電源を入れてください。
- ・タイマー時間外に電源を入れるとスタンバイ状態（画面が消えている状態）になります。



電源投入後、表示が開始される前に画面下部に本体のSSIDとIPアドレスが表示されることを確認してください。

### 電源を切る

#### 1 電源プラグをコンセントから抜く

# 表示機をセットアップする

## 本体と端末を Wi-Fi 接続する

お使いの端末（タブレット・スマートフォン）と本体を Wi-Fi 接続します。

### お願い

- ・初回接続後、（DS-Connect にログインした後）セキュリティ対策のため、SSID とパスワード（パスキー）を変更してください。SSID とパスワードの変更のしかたは「無線 LAN 親機の設定」（48 ページ）をご覧ください。
- ・変更後の SSID とパスワードはお控えのうえ、第三者に漏れないように管理してください。

### Wi-Fi ご使用時の注意

- ・できるだけ見通しがよく障害物が少ない場所でご使用ください。（見通し距離約 5m 以内）
- ・建物の構造（鉄筋のマンションなど）により、通信に影響することがあります。
- ・同じ周波数帯の無線機器と同時に使用すると、通信に影響することがあります。
- ・通信距離によって無線通信速度が低下することがあります。

## 1 ネットワーク対応端末（タブレット・スマートフォン）の Wi-Fi 設定を開く

お使いのタブレット・スマートフォンによって画面は異なります。

## 2 Wi-Fi 接続設定に表示された本体の SSID を選択する

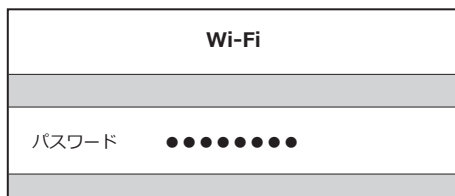
工場出荷時の SSID は本体側面の銘板シールに記載された製造番号（8 桁）の先頭に「DS」がついたものです。

例) 製造番号 : 99999999  
      SSID : DS99999999



## 3 パスワードを入力し、接続する

工場出荷時のパスワードは本体側面の銘板シールに記載された製造番号です。



例) SSID : DS99999999  
      パスワード : 99999999



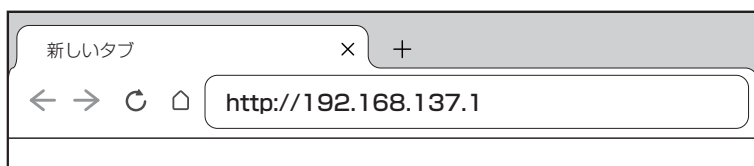
# DS-Connect にログインする

本体と端末を Wi-Fi 接続した後、端末から DS-Connect にログインします。

## お願い

- ・初回ログインした後、セキュリティ対策のため、ユーザ ID とパスワードを変更してください。ユーザ ID とパスワードの変更のしかたは「ログイン情報を変更する」(50 ページ) をご覧ください。
- ・変更後のユーザ ID とパスワードはお控えのうえ、第三者に漏れないように管理してください。

## 1 Web ブラウザを起動し、アドレスバーに「http://192.168.137.1」と入力して開く



QR コードから  
アクセスが可能です。

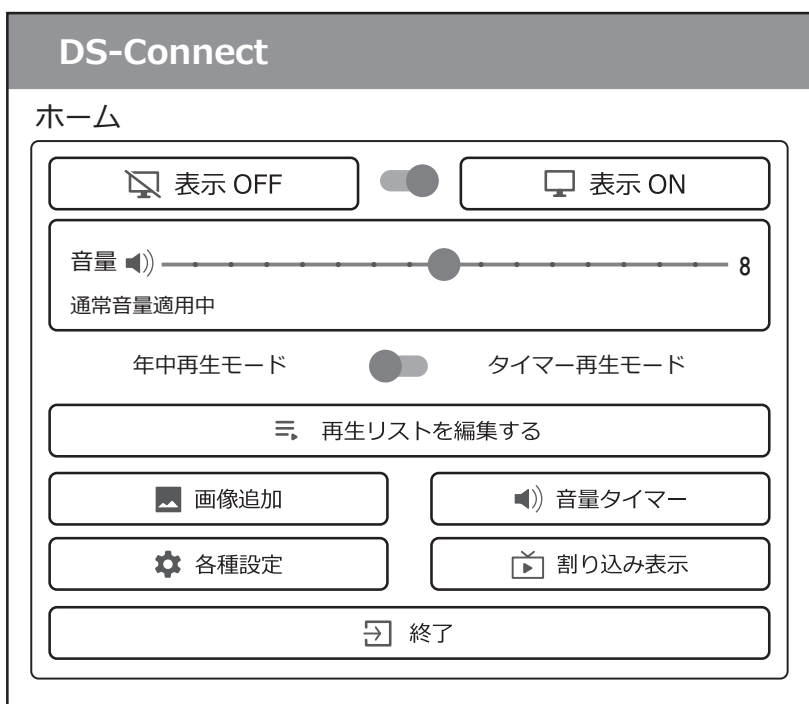
## 2 ユーザ ID とパスワードを入力し、ログインを押す

A screenshot of the DS-Connect login page. It features two input fields: 'ユーザ ID' (User ID) with the text 'admin' entered, and 'パスワード' (Password) with masked characters. Below the fields is a 'ログイン' (Login) button.

工場出荷時のユーザー名とパスワード

ユーザー名 : admin  
パスワード : 12345678

- ・ホーム画面が表示されます。



ホーム画面をブラウザの  
お気に入り (ブックマーク) に  
登録したり、「ホーム画面に追加」  
すると次回から簡単にアクセス  
できます。

# 表示機をセットアップする

## 横設置の場合、表示の向きを切り替える

工場出荷時の表示の向きは縦設置の設定になっています。横設置でご使用になる場合は、本機を正しく設置した後、ログイン後に表示の向きを横設置に切り替えてください。

・設定変更後に再起動します。

1 ホーム画面の  各種設定 を押す

2 各種設定画面の  ディスプレイ設定 を押す

3 表示向きの  を押して、「横」に切り替える



DS-Connect  
ホーム / 各種設定 / ディスプレイ設定

表示機 ID

ユーザ ID\*  
admin

パスワード

表示向き

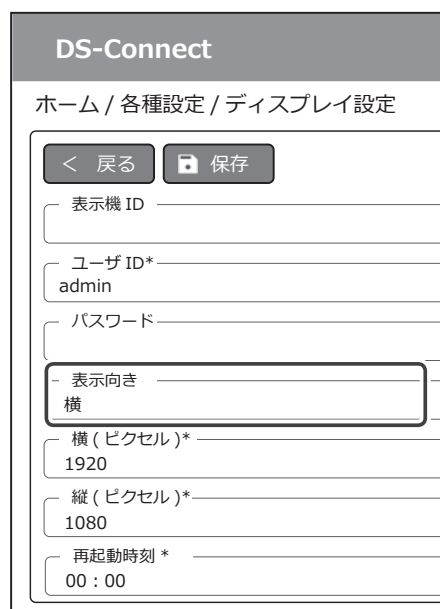
縦

縦



横

1920

再起動時刻\*  
00:00



DS-Connect  
ホーム / 各種設定 / ディスプレイ設定

表示機 ID

ユーザ ID\*  
admin

パスワード

表示向き

横

横 (ピクセル)\*  
1920

縦 (ピクセル)\*  
1080

再起動時刻\*  
00:00

横 (ピクセル) と縦 (ピクセル) は自動で入力されるので変更しないでください。

4  保存 を押す

 ブラウザを閉じて、再度アクセスしてください。

 再起動します ...

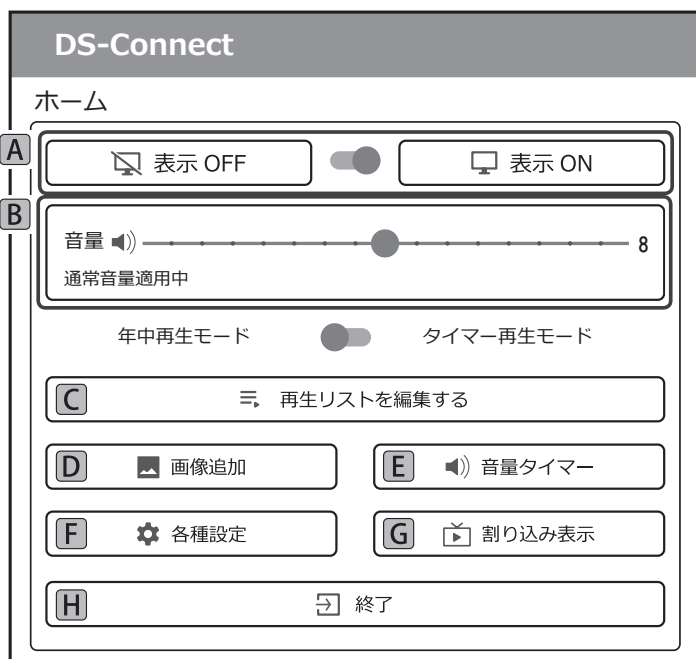
 保存しました

- ・端末にメッセージが表示されます。
- ・設定変更が保存され、本体が再起動します。
- ・引き続き設定を行う場合は、再起動後に再度 Wi-Fi 接続し、DS-Connect にログインしてください。


# 設定メニュー全体

ログイン後、ホーム画面から表示データの再生や各種設定変更を行います。  
各項目の詳細については、参照ページをご確認ください。

- A 表示を ON/OFF する ..... 24 ページ
- B 音量を設定する..... 25 ページ
- C 再生リストを編集する ..... 26 ページ
- D 画像を追加する..... 43 ページ
- E 音量タイマーを設定する ..... 44 ページ
- F 各種設定を変更する  
現在日時を確認・設定する.....46 ページ  
ネットワーク設定.....47 ページ  
ログインIDパスワードの変更 ... 50 ページ  
表示向きの変更.....51 ページ  
再起動時刻の変更.....52 ページ  
ファイル管理.....53 ページ
- G 割り込み表示する..... 45 ページ
- H DS-Connect を終了する



## 各画面の共通事項

- ・メニューボタンがある画面は、画面の上部にあるボタンと同じボタンが下部にも表示されます。機能は同一のため、本書上では下部のボタンを省略して記載しています。
- ・操作をやめるときは、 を押すとひとつ前の画面に戻ります。



# 表示を ON/OFF する

電源を入れたまま表示を OFF (消す) にしたり、ON (表示する) にすることができます。

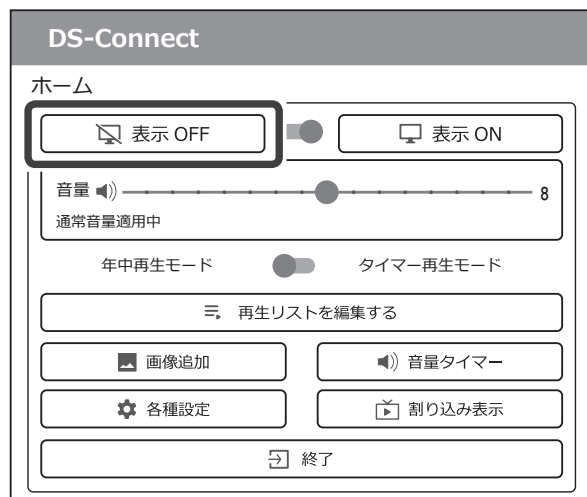
## 表示を OFF する

### 1 表示 OFF を押す

- ・スタンバイ状態になります。  
※液晶画面とライトエッジが消え、音声が停止している状態をスタンバイといいます。
- ・スタンバイ中にタイマーによる表示開始時刻になると、スタンバイを解除し、表示を開始します。

✓ ディスプレイ表示を OFF にしました。

- ・端末にメッセージが表示され、スタンバイ状態になります。



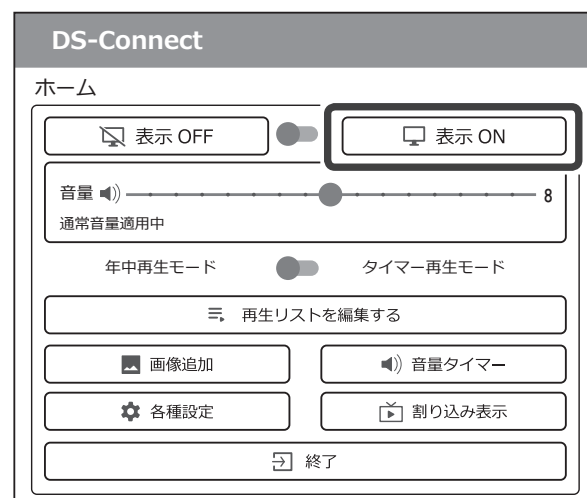
## 表示を ON する

### 1 表示 ON を押す

- ・表示を開始します。(表示を開始するまで数秒かかります。)
- ・タイマーによるスタンバイ中は、表示 ON を押すとスタンバイ画面が表示されます。再度スタンバイに戻るときは表示 OFF してください。表示を開始したい場合は、メニューボタンでタイマーを無効にしてください。

✓ ディスプレイ表示を ON にしました。

- ・端末にメッセージが表示され、スタンバイ状態が解除されます。



### お知らせ

- ・液晶画面調整ボタンで液晶画面の電源を切っている場合は、端末から液晶画面を ON にすることはできません。液晶画面調整ボタンで液晶画面の電源を入れてください。([ライトエッジの設定/液晶画面の調整](56ページ))



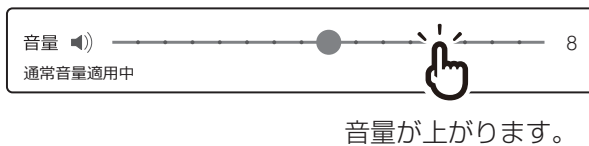
# 音量を調整する

音量の調整および消音の設定をします。動画ファイル（音声付き）および音声ファイルを再生している場合に有効になります。

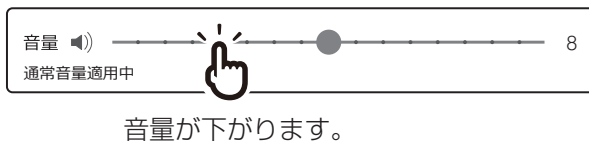
- ・ 音量の初期値は8に設定されています。
- ・ 音量は、0（無音）～16（最大）まで変わります。
- ・ 電源を切った場合、音量の設定は保持していますが、消音の設定は解除します。

## 音量を上げる / 下げる

### 1 ● の右側を押す…音量が上がる

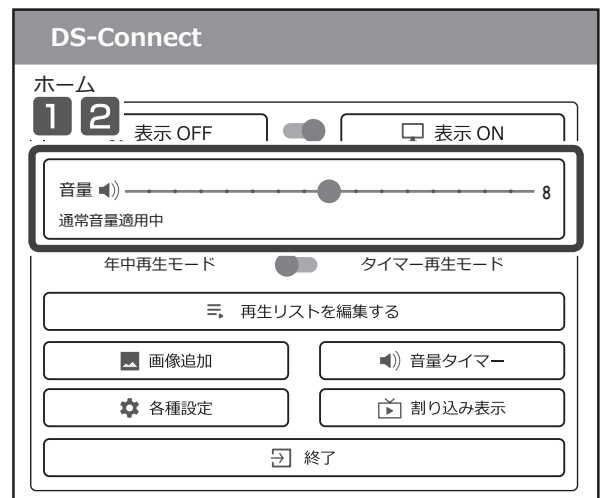


### 2 ● の左側を押す…音量が下がる



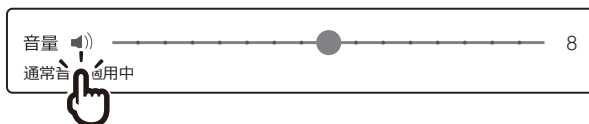
✓ 音量を変更しました。

・ 端末にメッセージが表示され、音量が変更されます。



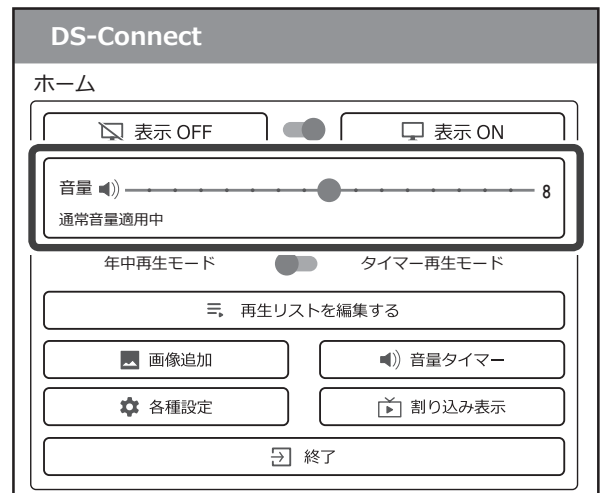
## 音量を一時的に消す（消音）

### 1 📢 を押す



✓ 音量を変更しました。

・ 端末にメッセージが表示され、音量が変更されます。




# 年中再生モード / タイマー再生モード

お使いになる状況に応じて再生モードを選択し、設定を行ってください。

表示のしかた	表示モード
一年中表示する	年中再生モード
表示する時間帯を設定する	タイマー再生モード

## 年中再生モードの再生リストの表示設定

年中再生モードの再生リストの編集および表示設定を行います。この設定はタイマーを設定していない場合に有効になります。タイマー設定中は、年中再生モードの設定を変更することができません。

**1** ホーム画面の  再生リストを編集する を押す

**2** 表示する / しないを設定する

- : 表示する
- : 表示しない

※表示する / しないの設定を変更した状態で他の設定を変更しようとする、下記のメッセージが表示されるので、設定を保存してください。

▲ 表示選択が変更されています。編集する前に保存してください。



**プレビューの表示**  
対象ファイルの  
プレビュー画面を  
表示します。

**表示順の入れ替え**  
↑↓を押すたびに  
再生リストが更新  
されます。

**3**  保存 を押す

☑ 再生リストを更新しています。再生が開始されるまで、少しお待ちください。

☑ 再生リストを保存しました。

- ・端末にメッセージが表示され、本体に「OK, 再生までお待ちください」と表示されます。
- ・変更した再生リストで表示を開始するまではしばらくお待ちください。
- ・再生が開始するまでの時間は設定内容やファイル数などで異なります。

# タイマー再生モードの再生リストの表示設定

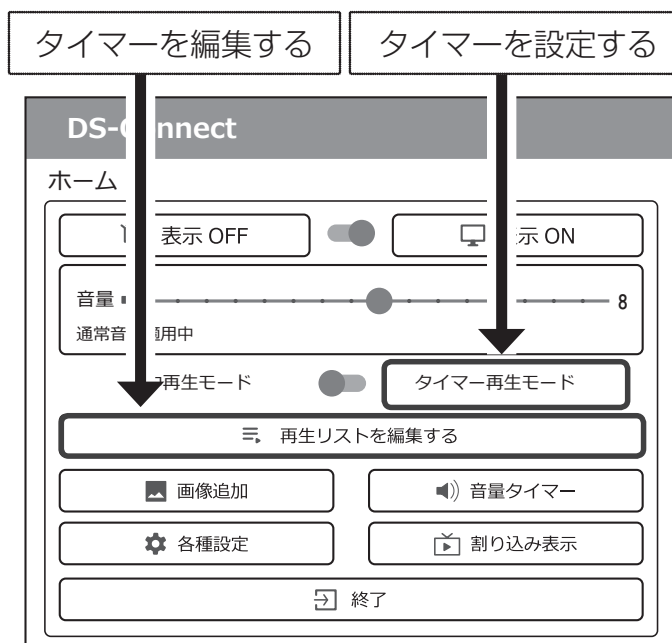
タイマー再生モードの再生リストの編集および表示設定を行います。表示期間を指定して、画像・動画ファイルの表示する / しないを設定します。

## 1 タイマーを設定する…

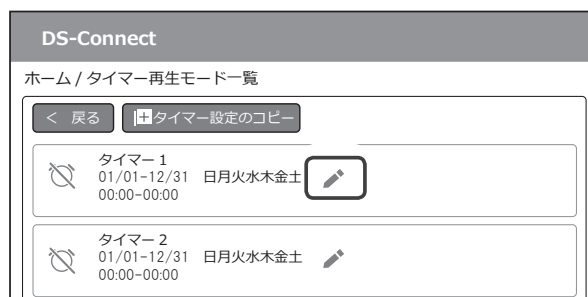
タイマー再生モード を押す

タイマー設定を編集する…

再生リストを編集する を押す





## 2 設定するタイマーの を押す



### タイマー再生モードメニュー画面

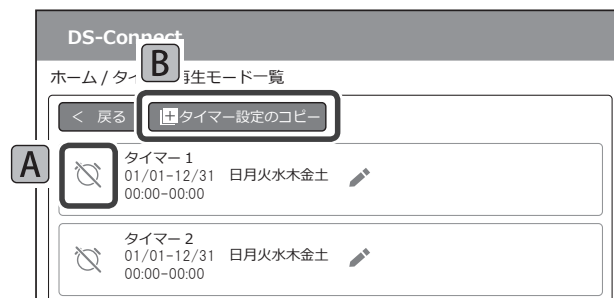
#### A タイマー有効 / 無効の切り替え

 : タイマー無効

 : タイマー有効

#### B タイマー設定のコピー

タイマー設定と再生リストの内容をコピーします。コピー元となるタイマーまたは年中再生リストと、コピー先となるタイマーを選択し設定します。



# 年中再生モード / タイマー再生モード

## 3 タイマー表示時間と表示する / しないを設定する

### タイマー詳細設定画面

**A** タイマー有効 / 無効の切り替え  
無効のタイマー設定を開くと自動で有効になります。

**B** タイマー名の設定  
タイマー名を入力できます。

**C** 表示期間 / 時間 / 曜日設定  
タイマーの表示期間、表示時間、表示する曜日を設定します。

**D** 表示する / しないの設定

: 表示する

: 表示しない

※設定を変更した状態で他の設定を変更しようとすると、下記のメッセージが表示されるので、設定を保存してください。

▲ 表示選択が変更されています。編集する前に保存してください。

**E** タイマーリセット  
タイマーの表示期間 / 時間 / 曜日設定をリセットします。タイマー名とファイルの表示する / しないはリセットしません。

DS-Connect  
ホーム / 一覧 / タイマー

このタイマーを利用する

タイマー名  
タイマー-1

期間 01 月 01 日 ~ 12 月 31 日  
時間 00 時 00 分 ~ 00 時 00 分

対象曜日  
日 月 火 水 木 金 土

表示	ファイル名	時間	重ね表示		
<input checked="" type="checkbox"/>	photo_cheese.jpg	5	なし	↑	↓
<input type="checkbox"/>	photo_matcha.jpg	15	なし	↑	↓
<input type="checkbox"/>	photo_rumraisins.jpg	10	なし	↑	↓

プレビューの表示  
対象ファイルのプレビュー画面を表示します。

表示順の入れ替え  
↑↓を押すたびに再生リストが更新されます。

## 4 保存 を押す

✓ 再生リストを更新しています。再生が開始されるまで、少しお待ちください。

✓ 再生リストを保存しました。

・ 端末にメッセージが表示され、本体に「OK. 再生までお待ちください」と表示されます。

・ 引き続きタイマーを設定するときは **< 戻る** を押して、手順 **2** から行ってください。

## 再生リストのその他の機能

切り替え効果と表示時間の一括設定（画像ファイルのみ）、音声ファイル再生設定を行います。（年中再生モード / タイマー再生モード共通）

### 切り替え効果と表示時間を一括設定する（画像ファイルのみ）

一括設定は再生リスト内の画像ファイルに対して、切り替え効果と表示時間を一括して設定する機能です。

1 ホーム画面の 再生リストを編集する をクリックする

2 一括設定 を押す



3 変更する項目にチェックを入れ、切り替え効果と表示時間を設定して、「一括設定」を押す

一括設定する項目をチェックし、変更する内容を設定してください。  
※静止画のみ対象です。

切り替え効果

クロスフェード

表示時間

5

キャンセル

一括設定

✓ 再生リストを更新しています。再生が開始されるまで、少しお待ちください。

✓ 再生リストを保存しました。

・ 端末にメッセージが表示され、本体に「OK, 再生までお待ちください」と表示されます。

# 年中再生モード / タイマー再生モード

## MP3 を再生する / しないの設定

MP3 の再生する / しないを設定します。

- ・音声ファイルは、単独で再生せず、画像ファイル再生時に BGM として再生します。また、動画ファイルの音声を音声ファイルに変えることもできます。(同一フォルダ内の表示データに限ります。)

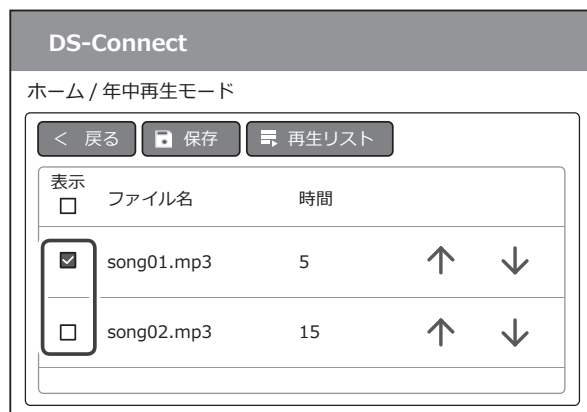
1 再生リスト画面の  MP3 をクリックする

2 再生する / しないを設定する

- : 再生する
- : 再生しない

※再生する / しないの設定を変更した状態で他の設定を変更しようとする、下記のメッセージが表示されるので、設定を保存してください。

 表示選択が変更されています。編集する前に保存してください。



3  保存 を押す

 再生リストを更新しています。再生が開始されるまで、少しお待ちください。

 再生リストを保存しました。




- ・端末にメッセージが表示され、本体に「OK, 再生までお待ちください」と表示されます。
- ・再生リストの画面に戻るには  再生リスト を押します。

# 対象ファイルの表示設定

再生リストに登録されたファイルの表示設定を行います。設定項目は重ね表示の有無や対象ファイルの種類、レイアウトによって異なります。(設定内容は年中再生モード / タイマー再生モード共通)

## 対象ファイルの表示のしかたを選ぶ

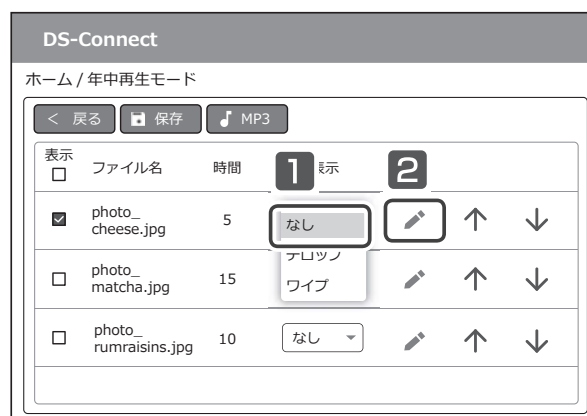
目的に合わせて、表示のしかたを選択します。

	表示のしかた			
	全画面で表示する	中央表示する	対象ファイルにテロップを追加する 35 ページ	対象ファイルにワイプを追加する 40 ページ
表示イメージ				
内容	画面サイズに合わせて再生ファイルを表示します。	画面の中央に再生ファイルを表示します。余白部分には画像または背景色を設定することができます。	再生ファイルに文字を重ねて表示します。詳しくは「テロップについて」(16 ページ)をご覧ください。	再生ファイルに画像や動画を重ねて表示します。詳しくは「ワイプについて」(16 ページ)をご覧ください。

## 対象ファイルを全画面 / 中央表示する

1 再生リスト画面の重ね表示から「なし」を選択する

2  を押す



# 対象ファイルの表示設定

## 3 レイアウトを選択する

表示のしかたに合わせて  
全画面表示 / 中央表示を選択してください。

### 全画面表示



画面サイズに合わせて  
再生ファイルを表示します。

### 中央表示



画面の中央に再生ファイルを表示します。余白部分には  
画像または背景色を設定することができます。

## 4 表示時間を設定する

画像・動画ファイルの表示時間を設定します。対象  
ファイルが動画ファイルのとき、動画の再生時間が  
適用されますが、任意の表示時間に設定することも  
できます。

### 画像ファイルのとき

対象ファイルの表示時間

表示時間

⊖ ⊕

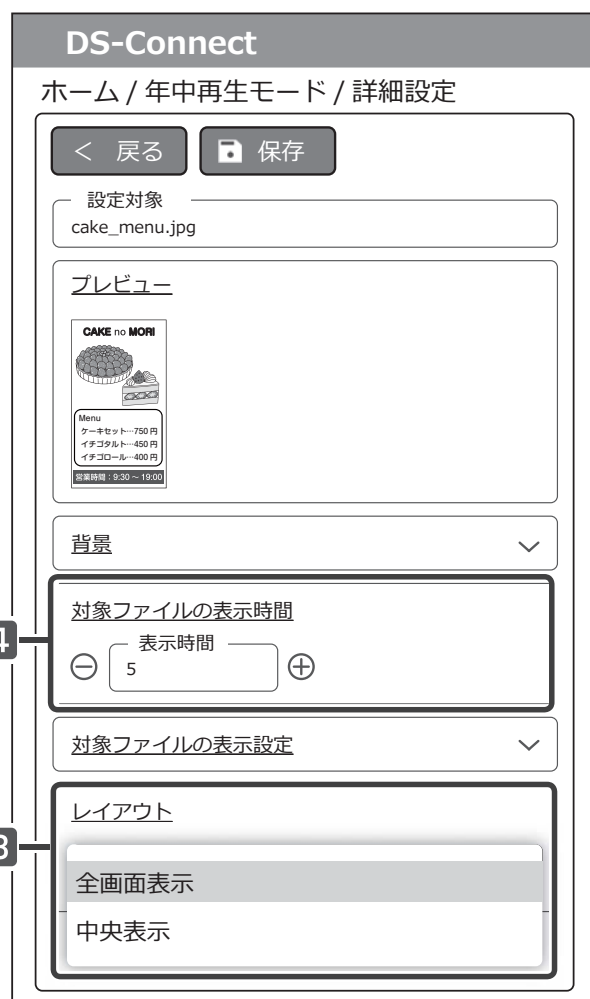
・表示時間は 5 ~ 3600 秒です。

### 動画ファイルのとき

対象ファイルの表示時間

動画表示時間

動画の再生時間に合わせる



※画面は画像ファイルのとき



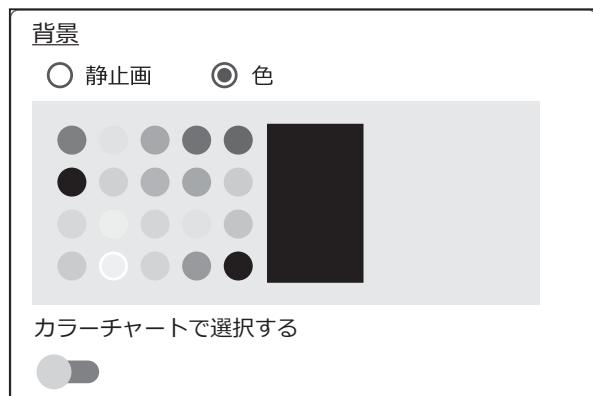


# 対象ファイルの表示設定

## 背景を設定する（レイアウト中央表示または余白があるときに有効）

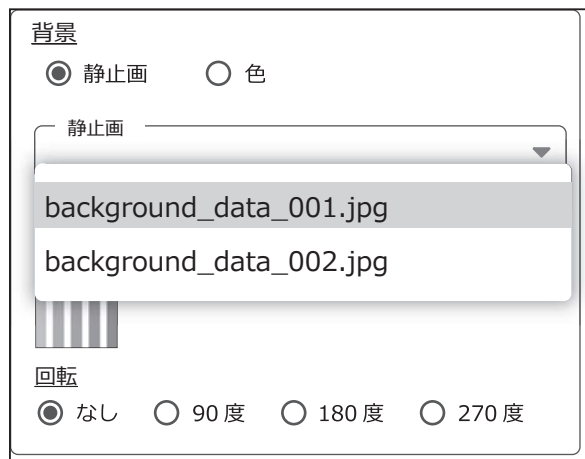
画像・動画ファイルの背面に再生リスト内の画像または背景色を設定することができます。

### 背景色を設定する



背景色はカラーパレットまたはカラーチャートから選択します。

### 背景に静止画を設定する

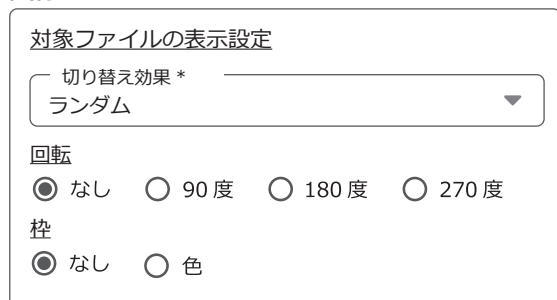


「静止画」の▼を押し、再生リストから背景にする画像ファイルを選択します。

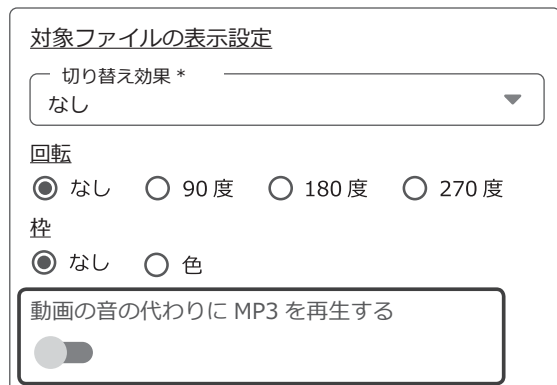
## 切り替え効果 / 回転 / 枠を設定する

対象ファイルの切り替え効果 / 回転 / 枠の設定をします。

### 画像ファイルのとき



### 動画ファイルのとき



対象ファイルが動画ファイルのとき、動画の音声の代わりに再生リスト内の MP3 ファイルを設定することができます。

### 切り替えパターン一覧

ランダム	ボックスワイプイン
なし	ボックスワイプアウト
クロスフェード	↓スライドイン
チェッカー	↑スライドイン
↓ワイプ	→スライドイン
↑ワイプ	←スライドイン
→ワイプ	↓スライドアウト
←ワイプ	↑スライドアウト
↑↓ワイプイン	→スライドアウト
↑↓ワイプアウト	←スライドアウト
→←ワイプイン	↓プッシュ
←→ワイプアウト	↑プッシュ
↓ブラインド	→プッシュ
↑ブラインド	←プッシュ
→ブラインド	
←ブラインド	

# 対象ファイルにテロップを設定する

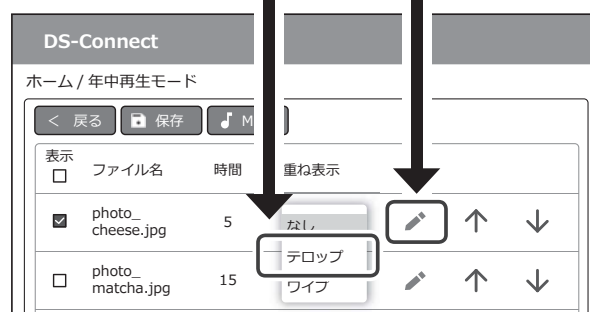
## 1 テロップを設定する…

再生リスト画面の重ね表示から「テロップ」を選択する

※対象ファイルに初めてテロップを設定するときは自動で詳細設定画面に切り替わります。

テロップを編集するとき…  を押す

テロップを設定する      テロップを編集する



## 2 テロップのレイアウトを設定する

### テロップのレイアウト

テロップの表示位置を切り替えます。  
※左テロップ / 右テロップを設定するときは、「縦書きにする」を選択してください。

上テロップ



下テロップ



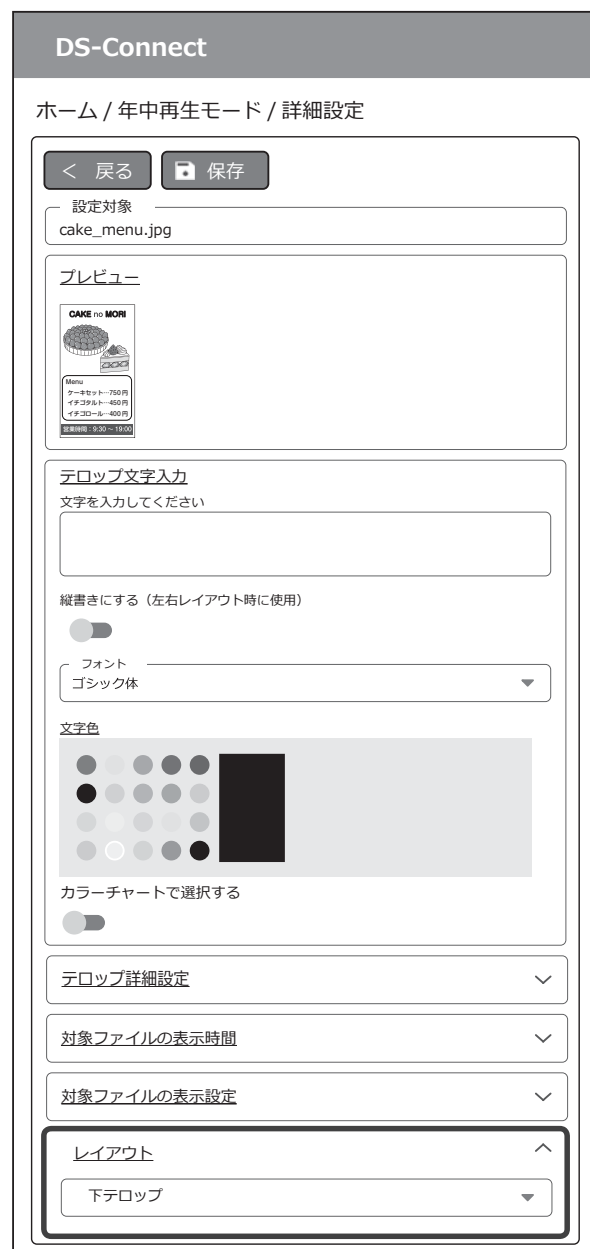
左テロップ



右テロップ



全画面テロップ



# 対象ファイルの表示設定

## 3 テロップ文字を入力 / 書式を設定する

### テロップの文字入力 / 書式設定

- A** 文字入力  
テロップ文字を入力します。
- B** 縦書きにする  
左右レイアウトを選択したときに縦書きにチェックを入れてください。
- C** フォント  
ゴシック体 / 明朝体を選択します。
- D** 文字色  
文字色を選択します。カラーパレットまたはカラーチャートから選択します。

**テロップ文字入力**  
文字を入力してください

**A**


縦書きにする (左右レイアウト時に使用)

**B**

フォント

**C**

文字色

**D** 

カラーチャートで選択する

---

**E** **テロップ詳細設定**

1画面文字数\*

※文字数を小さくすると、文字サイズが大きくなります

文字装飾

**F**

- E** 1画面文字数  
1画面に表示させる文字数を設定します。文字数を小さくすると、文字サイズは大きくなります。初期値は「6」に設定されています。

例) 「テイクアウトあります」と表示する場合の  
テロップの表示イメージ

下テロップ		左テロップ	
1画面文字数：6	1画面文字数：10	1画面文字数：6	1画面文字数：10

※「縦書きにする」を設定

- F** 文字装飾  
文字装飾効果を設定します。「なし」「アウトライン」「影」「LED風」「ネオン風」から選択します。

#### お願い

「LED風」「ネオン風」を選択したときは、「対象ファイルの表示時間(38ページ)」の設定で「テロップの動作モードの時間に合わせる(1回表示する)」を有効にしてください。

文字装飾種類と表示のしかたについて

文字装飾種類	表示のしかた
アウトライン	文字の周りに色を付ける
影	文字に影色を付ける
LED風	LED表示機のようなドット文字で表示する
ネオン風	ネオンが光っているような文字で表示する

LED風 / ネオン風に表示するための設定

	レイアウト	1画面文字数	文字色	背景色	ネオン色
LED風	上 / 下テロップ	3～5文字	白色	黒色	-
	左 / 右テロップ	6～8文字			
ネオン風	上 / 下テロップ	3～5文字	白色	黒色	鮮やかなピンク やグリーン
	左 / 右テロップ	6～8文字			

## 4 テロップの表示設定する

### A 動作モード

テロップの動作モードを設定します。下の動作モード一覧から選択します。

テロップの動作モード一覧	
ストップ <sup>*1</sup>	右下スロープ
↓ランニング	左下スロープ
↑ランニング	右上スロープ
→ランニング	左上スロープ
←ランニング	点滅 <sup>*1</sup>
↓ランニングストップ	フェードイン <sup>*1</sup>
↑ランニングストップ	フェードアウト <sup>*1</sup>
→ランニングストップ	フラッシュ消灯 <sup>*1</sup>
←ランニングストップ	

### B 速度

テロップの表示速度を「速い」「やや速い」「普通」「やや遅い」「遅い」から選択します。

### C 停止時間

テロップの停止時間を9段階（5～90秒）で設定できます。

※1：停止時間は対象ファイルの表示時間となります。

### D 文字の配置

テロップの表示位置を「左（上）寄せ」「センタリング」「右（下）寄せ」から設定できます。

※1：文字の配置が有効となる動作モードです。

### E 文字の背景

テロップの背景色 / テロップ背景の透過を設定します。

### F テロップの余白

テロップの余白のあり / なしを設定します。「あり」を選択すると、テロップと画面のフチとの間に余白をつけて表示します。

余白あり



余白なし



### G テロップの枠

テロップに枠を設定できます。枠は色 / 太さ / 透過を設定できます。

枠あり



### H 文字の代わりに静止画を利用する

テロップの代わりに再生リストに保存された画像ファイルを表示することができます。

テロップ詳細設定

⊖  ⊕  
※文字数を小さくすると、文字サイズが大きくなります

文字装飾  ▾

動作モード  ▾

速度  ▾

停止時間  ▾

文字の配置  
 左(上)寄せ  センタリング  右(下)寄せ

文字の背景  
 なし  色

テロップの余白  
 なし  あり

テロップの枠  
 なし  色

文字の代わりに静止画を利用する

文字の代わりに静止画を利用する

代替静止画  ▾  
photo\_matcha.jpg  
photo\_rumraisins.jpg

## 5 対象ファイルの表示時間を設定する

画像・動画ファイルの表示時間を設定します。対象ファイルが動画ファイルのとき、動画の再生時間が適用されますが、任意の表示時間に設定することもできます。テロップ設定時は、テロップの動作モードを 1 回表示したときの時間に設定することができます。

対象ファイルの表示時間

テキスト表示時間

テロップの動作モードの時間に合わせる (1 回表示する)

※画面は画像ファイルのとき

### お願い

文字装飾の「LED 風」「ネオン風」を選択したときは、「テロップの動作モードの時間に合わせる (1 回表示する)」を有効にしてください。

## 6 必要に応じて対象ファイルの表示設定を設定する…33 ページの手順 5

対象ファイルの表示設定

## 7 保存 を押す

✓ 再生リストを更新しています。再生が開始されるまで、少しお待ちください。

✓ 再生リストを保存しました。

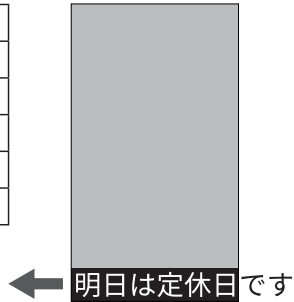
・端末にメッセージが表示され、本体に「OK,再生までお待ちください」と表示されます。

## テロップ設定例

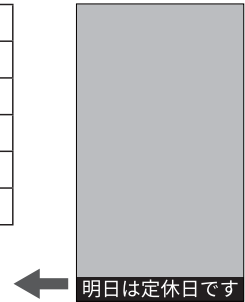
表のようにテロップを設定したとき、図のように表示されます。

### 下テロップ

入力文字	明日は定休日です
縦書きにする	オフ
1画面文字数	6
動作モード	←ランニング
レイアウト	下テロップ
文字の背景	黒



入力文字	明日は定休日です
縦書きにする	オフ
1画面文字数	8
動作モード	←ランニング
レイアウト	下テロップ
文字の背景	黒



入力文字	本日の営業は終了しました
縦書きにする	オン
1画面文字数	8
動作モード	↑ランニング
レイアウト	左テロップ
文字の背景	黒



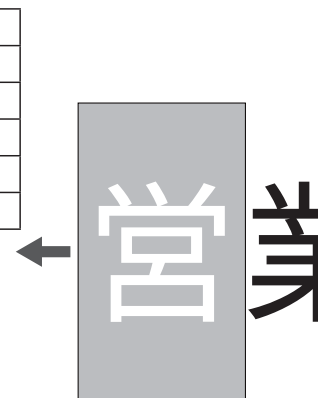
入力文字	本日の営業は終了しました
縦書きにする	オン
1画面文字数	12
動作モード	↑ランニング
レイアウト	左テロップ
文字の背景	黒



入力文字	営業中
縦書きにする	オン
1画面文字数	2
動作モード	↑ランニング
レイアウト	全画面テロップ
文字の背景	なし



入力文字	営業
縦書きにする	オフ
1画面文字数	1
動作モード	←ランニング
レイアウト	全画面テロップ
文字の背景	なし




# 対象ファイルの表示設定

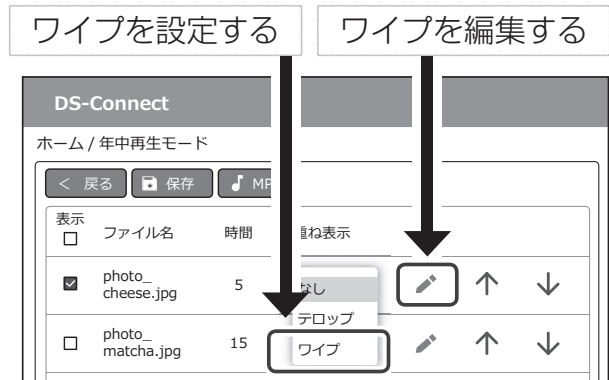
## 対象ファイルにワイプを設定する

### 1 ワイプを設定する…

再生リスト画面の重ね表示から「ワイプ」を選択する

※対象ファイルに初めてワイプを設定するときは自動で詳細設定画面に切り替わります。

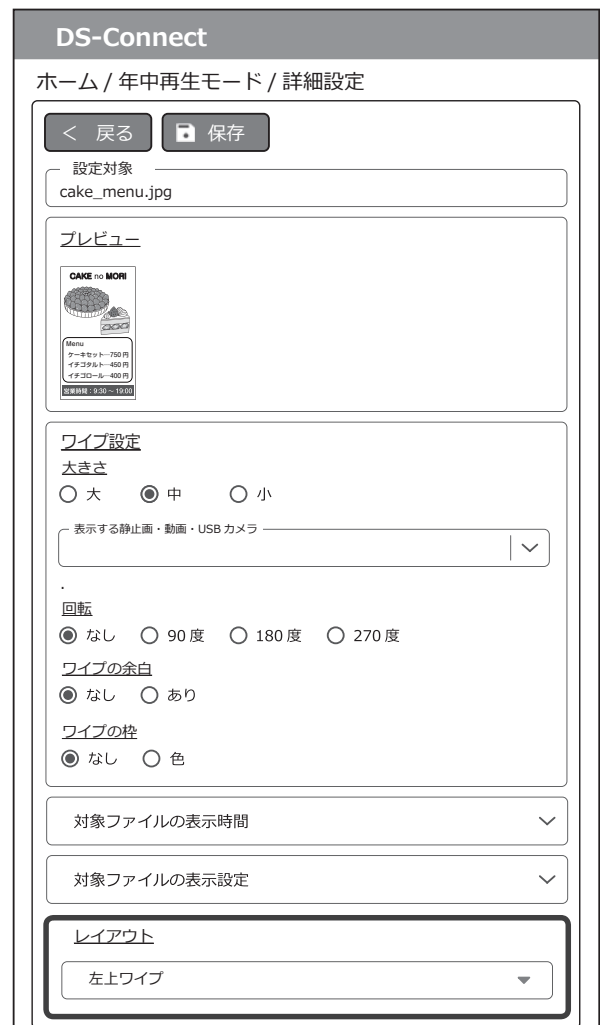
ワイプを編集するとき…  を押す



### 2 ワイプのレイアウトを設定する

#### ワイプのレイアウト

ワイプの表示位置を切り替えます。

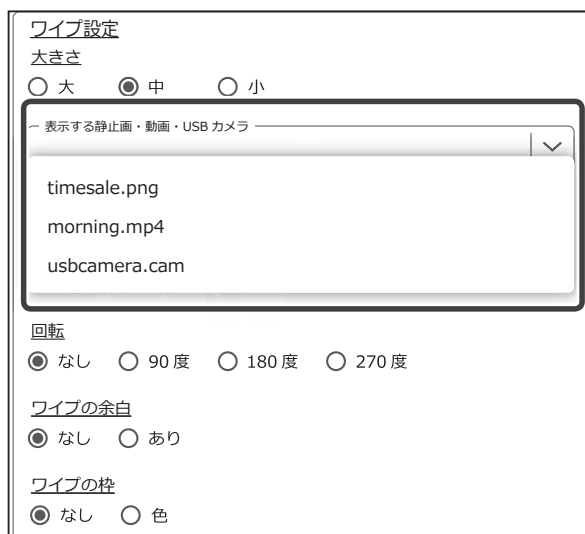




### 3 「表示する静止画・動画・USBカメラ」を 押してワイプ表示するファイルを選択する

・ 選択できるファイルは同一フォルダ内の  
ファイルに限ります。

対象ファイル	ワイプに設定できるファイルの種類		
	画像	動画	USBカメラ
画像	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
動画	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>



### 4 ワイプ詳細を設定する

#### ワイプの詳細設定項目

- A** 大きさ  
ワイプのサイズを大/中/小から選択します。
- B** 回転  
ワイプに設定したファイルの回転設定をします。
- C** ワイプの余白  
ワイプの余白のなし/ありを選択します。
- D** ワイプの枠  
ワイプの枠のなし/ありを選択します。  
枠は色と太さを変更することができます。

**A**



**B**

**C**

**D**

### 5 対象ファイルの表示時間を 設定する…32 ページの手順 **4**



### 6 必要に応じて対象ファイルの表示設定を 設定する…33 ページの手順 **5**



### 7 保存 を押す

✓ 再生リストを更新しています。再生が開始されるまで、少しお待ちください。

✓ 再生リストを保存しました。

・ 端末にメッセージが表示され、本体に「OK, 再生までお待ちください」と表示されます。

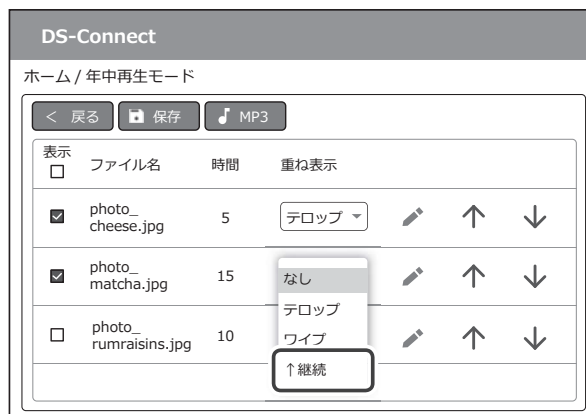
## テロップ・ワイプを継続表示する

再生リストの表示順が上のファイルにテロップもしくはワイプが設定されているとき、下のファイルに同じ内容のテロップもしくはワイプを継続して表示することができます。

対象ファイルの表示時間以外の設定も継続されます。

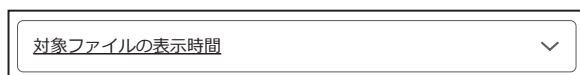
### 1 再生リスト画面の重ね表示から「↑継続」を選択する

種類の異なる対象ファイル（動画ファイル→画像ファイルの継続 / 画像ファイル→動画ファイルの継続）や、別フォルダのファイルに継続設定しないでください。



### 2 対象ファイルの表示時間を

設定する…32 ページの手順 4



### 3 保存 を押す

✓ 再生リストを更新しています。再生が開始されるまで、少しお待ちください。

✓ 再生リストを保存しました。

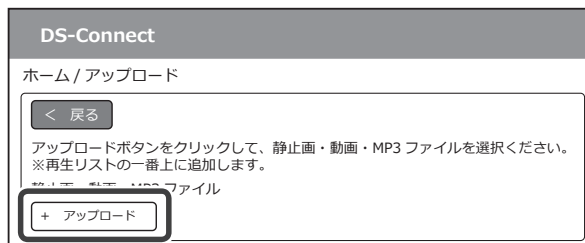
・ 端末にメッセージが表示され、本体に「OK, 再生までお待ちください」と表示されます。

# 画像・動画・MP3を追加する

画像・動画・MP3 ファイルを本体（USB メモリー）にアップロードして、再生リストに追加します。

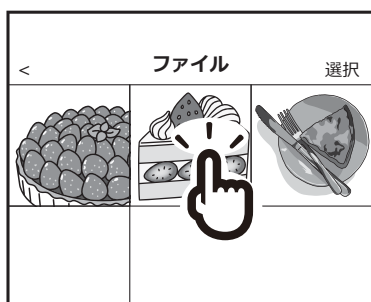
1 ホーム画面の  を押す

2  を押す



3 ファイルを選択する

・お使いの端末によってファイル選択画面は異なります。



- ✓ 選択したファイルをアップロードしました。
- ✓ 選択したファイルをアップロードしています…

端末にメッセージが表示され、再生リストにファイルが保存されます。



本体に「OK, 再生までお待ちください」と表示されます。更新が終了すると、追加したファイルが本体に表示されます。

- ・年中再生モードにはリストの一番上に  表示するで追加されます。
- ・タイマー再生モードにはリストの一番上に  表示しないで追加されます。

## お知らせ

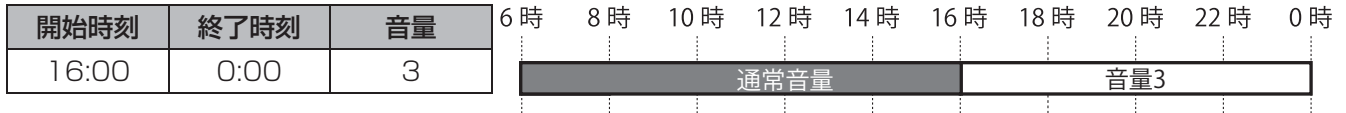
・PC等でUSBメモリーに直接ファイルを追加した場合はリストの一番下に追加されます。

# 音量タイマー

音量を時間帯で設定できます。夜間など通常の音量より小さくしたいときなどにお使いください。

- ・音量タイマー設定時間外は、通常音量で再生します。
- ・工場出荷時は、音量タイマーは設定されていません。
- ・音量タイマーは設定時間の重複および日をまたぐ設定はできません。
- ・音量タイマーを使用するときは、必ず現在日時を合わせてください。

例) 音量タイマーを以下の内容で設定すると、下図のように音量が変化します。



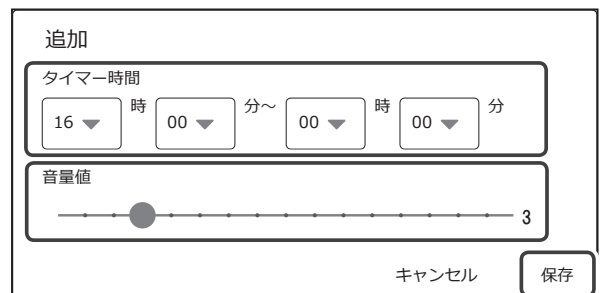
**1** ホーム画面の 音量タイマー を押す

**2** 音量タイマー追加 を押す



**3** 音量タイマー時間と音量値を設定し、「保存」を押す

例) 16:00 ~ 0:00 音量 3 に設定する場合

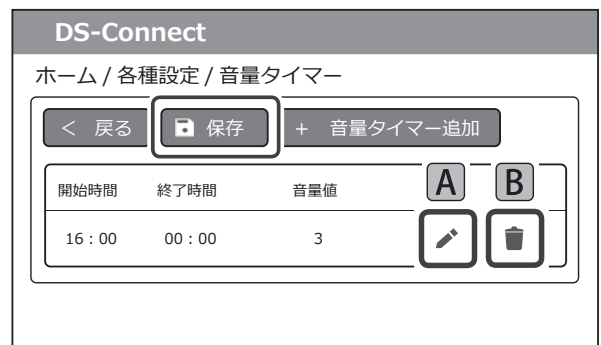


**4** 保存 を押す

設定が保存され、ホーム画面に戻ります。

## 音量タイマーの各種項目

- A** 音量タイマーの編集  
音量タイマーを編集します。
- B** 音量タイマーの削除  
音量タイマーを削除します。



## お知らせ

音量タイマーを日をまたいで設定をする場合は以下のように設定してください。

例) 20:00 ~ 8:00 音量 3 に設定する場合

- ① 0:00 ~ 8:00 音量 3
- ② 20:00 ~ 0:00 音量 3

# 割り込み表示

再生を一時中断し、指定したファイルを割り込ませて表示します。一時的に表示させたいときにご利用ください。  
・本機の電源を切ると割り込み表示は解除されます。

## 割り込み表示を開始する

**1** ホーム画面の  **割り込み表示** を押す

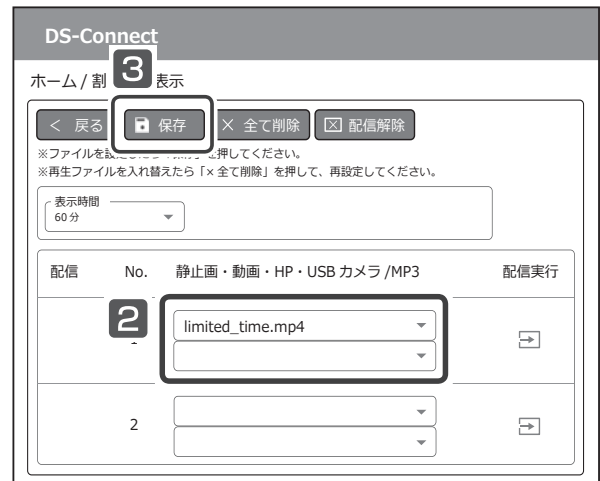
**2** 割り込みするファイルを選択する  
再生リスト内のファイルから割り込ませるファイルを選択します。  
画像ファイルを選択した場合、同時に再生するMP3を選択することができます。

**3**  **保存** を押す

✓ 割り込み配信設定を保存しました。

✓ 保存しています ...

端末にメッセージが表示され、割り込みするファイルが保存されます。

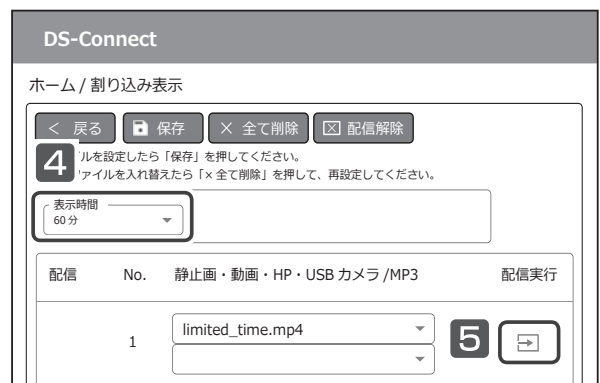


**4** 表示時間を設定する


割り込み表示時間を1/3/5/10/15/30/60分まで設定できます。  
割り込み解除するまで表示する場合は「なし」を選択してください。

**5**  **(配信実行)** を押す

割り込み表示がはじまります。




## 割り込み表示を解除する

**1**  **割り込み表示** を押す

**2**  **配信解除** を押す

### お知らせ

- ・割り込み表示の実行中に再起動が実行された場合、割り込み表示は解除されます。
- ・再生ファイルを入れ替えたなら  **全て削除** を押して再設定してください。

# 現在日時を合わせる

現在の日付と時刻を設定します。

- ・タイマーおよび音量タイマーはこの日時をもとに動作します。
- ・設定変更後に再起動します。

**1** ホーム画面の  **各種設定** を押す

**2** 各種設定画面の  **日付時刻設定** を押す

## **3** 日付と時刻を設定する


「日付時刻設定」を押したときの本体の時刻が取得され、日付 / 時刻に表示されます。

インターネット接続時

- 自動：時刻を自動補正します。
- 手動：時刻は補正されません。

インターネット未接続時

- 自動：時刻は補正されません。
- 手動：時刻は補正されません。

 **端末時刻取得** を押すと、DS-Connect を開いている端末の現在時刻を取得するので、現在日時の入力補助としてお使いください。



DS-Connect

ホーム / 各種設定 / 日付時刻設定

< 戻る  保存 

設定

自動  手動

日付  
2022/10/01

時刻  
15:00

**4**  **保存** を押す

 ブラウザを閉じて、再度アクセスしてください。

 再起動します ...

 日付時刻設定を変更しました。

- ・端末にメッセージが表示され、本体が再起動します。
- ・引き続き設定を行う場合は、再起動後に再度 Wi-Fi 接続し、DS-Connect にログインしてください。

# ネットワーク設定

本機はネットワーク対応端末と Wi-Fi 接続し、設定メニュー（DS-Connect）から各種設定を行います。ご使用の環境に合わせて以下の設定を行ってください。

## ネットワーク設定の種類と概要

ネットワーク設定はお使いの環境に合わせて LAN 方式切り替えを行い、必要な項目を設定してください。お使いの環境のネットワーク接続方法など詳しい内容は、端末や Wi-Fi ルーターの説明書をご覧ください。

LAN 方式	内容
無線 LAN 親機（初期値）	無線 LAN ルーターを介さずに、端末と本体で無線で通信をする方式です。端末と本体を一对一で接続する場合はこちらを選択してください。本体が親機、端末が子機になり、端末と本体を接続して通信を行います。
無線 LAN 子機	無線 LAN ルーター（親機）を介して無線で通信を行う方式です。ご使用の環境に無線 LAN ルーターがあり、その他の無線 LAN 機器を使用している場合やインターネットを必要とする機能を使用する場合はこちらを選択してください。無線 LAN ルーターが親機、本体・端末が子機になり、本体・端末ともに無線 LAN ルーターに接続して通信を行います。

※有線 LAN でご使用になりたい場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

LAN 方式	設定項目						
	IP 設定	IP アドレス	サブネットマスク	デフォルトゲートウェイ	DNS アドレス	SSID	パスキー
無線 LAN 親機	DHCP	×	×	×	×	×	○
無線 LAN 子機	DHCP	×	×	×	×	○ <sup>*1</sup>	○ <sup>*1</sup>
	手動設定	○	○	○	○	○ <sup>*1</sup>	○ <sup>*1</sup>

※ 1：無線 LAN ルーターの SSID とパスキーを入力してください。

設定の種類	内容
IP 設定	IP アドレスの設定方法を選びます。 DHCP を選択した場合、親機となる本体や無線 LAN ルーターから自動で IP アドレスが付与されます。手動設定を選択した場合、お使いの環境に合わせて IP アドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイ・DNS アドレスを設定してください。
ネットワーク接続の詳細	IP アドレスとサブネットマスクは、ネットワーク上にある通信機器（本書の場合、端末と表示機）を識別するための番号です。また、デフォルトゲートウェイは、外部のネットワークに接続するための番号です。 デフォルトゲートウェイと DNS アドレスは、一般的にはルーターの IP アドレスを設定します。それぞれ、0～255 の数字 4 組で設定します。
SSID	SSID とは親機（アクセスポイント）の識別子のことで、同じ空間に複数の親機があった場合、混信を避けるために設定するものです。 名前の長さは英数半角文字で 32 文字以内（大文字と小文字は識別される）で設定してください。記号は”-(ハイフン)”“(アンダースコア)”のみ使用できます。 無線 LAN 親機で接続する場合は、任意の SSID を設定し、その SSID を端末から検索して接続します。（工場出荷時は 10 桁の英数字で設定されています。初回接続時に変更してください。） 無線 LAN 子機で接続する場合は、親機となる無線 LAN ルーターの SSID を検索します。
パスキー	パスキー（暗号化キー）とは、無線 LAN 接続するために必要なパスワードです。 パスキーの長さは、半角英数字 8～32 文字以内で設定してください。 無線 LAN 親機で接続する場合は、任意の暗号化キーを設定し、端末から接続するときに入力します。 無線 LAN 子機で接続する場合は、親機となる無線 LAN ルーターのパスキーを設定します。

# ネットワーク設定

## 無線 LAN 親機の設定

本体を無線 LAN 親機に設定し、本体の SSID、パスキーを変更します。

- ・セキュリティ対策のため、初回接続後（DS-Connect にログインした後）に SSID とパスキーを変更してください。
- ・設定変更後に再起動します。

### お願い

- ・変更後の SSID とパスキーはお控えのうえ、第三者に漏れないように管理してください。

1 ホーム画面の  各種設定 を押す

2 各種設定画面の  ネットワーク設定 を押す

3 SSID、パスキーを入力する

例) SSID : DSpatisserie  
パスキー : 20220222  
と入力する



DS Engine

ホーム / 各種設定 / ネットワーク設定

< 戻る  保存  SSID 検索

LAN 設定 \*  
無線 LAN 親機

IP 設定 \*  
DHCP

IP アドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

SSID  
DSpatisserie

パスキー  
20220222

4  保存 を押す

⚠ ブラウザを閉じて、再度アクセスしてください。

✔ 再起動します ...

✔ 保存しました

- ・端末にメッセージが表示され、本体が再起動します。
- ・引き続き設定を行う場合は、再起動後、変更した SSID、パスキーで Wi-Fi 接続し、DS-Connect にログインしてください。



## 無線 LAN 子機の設定

本体を無線 LAN 子機に設定し、親機の無線 LAN ルータの設定を入力します。


・設定変更後に再起動します。

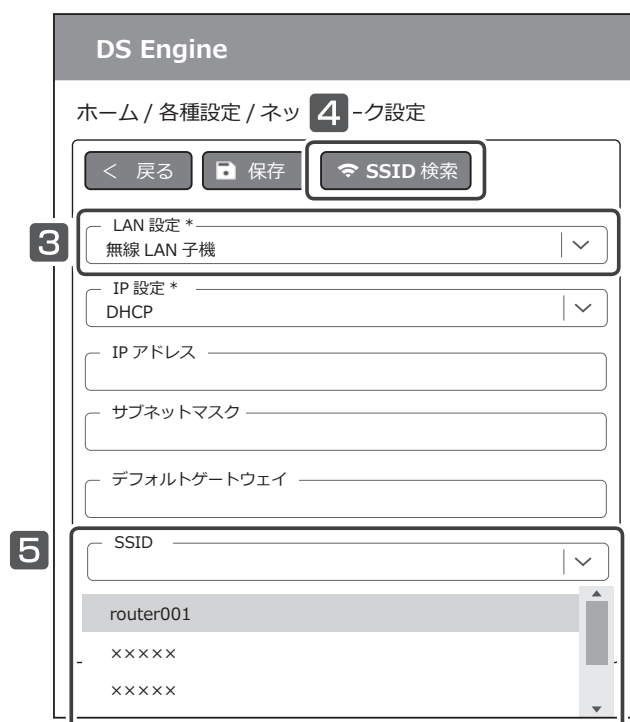
1 ホーム画面の  各種設定 を押す

2 各種設定画面の  ネットワーク設定 を押す

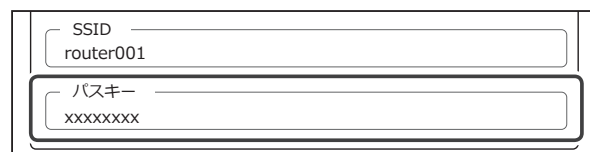
3 「無線 LAN 子機」を選択する  
IP 設定等は必要に応じて設定してください。

4  SSID 検索 を押す

5 SSID の  を押し、無線 LAN ルーターの SSID を選ぶ



6 無線 LAN ルーターのパスキーを入力する



7  保存 を押す

⚠ ブラウザを閉じて、再度アクセスしてください。

✔ 再起動します ...

✔ 保存しました

端末にメッセージが表示され、本体が再起動します。再起動後、表示開始前に IP アドレスが本体の画面下部に表示されます。端末と無線 LAN ルーターを接続した後、付与された IP アドレスで設定メニュー (DS-Connect) を開き、ログインしてください。接続できないときは、「故障かな?」(60 ページ) をご確認ください。

# ログイン情報を変更する

設定メニュー (DS-Connect) のログイン情報 (ユーザ ID・パスワード) を変更します。

- ・セキュリティ対策のため、初回ログインした後にユーザ ID とパスワードを変更してください。
- ・設定変更後に再起動します。

1 ホーム画面の  を押す

2 各種設定画面の  を押す

3 ユーザ ID、パスワードを入力する

例) ユーザ ID : userABCD  
パスワード : 2022abcd  
と入力する



DS-Connect

ホーム / 各種設定 / ディスプレイ設定

< 戻る 

表示機 ID

ユーザ ID\*  
userABCD

パスワード  
2022abcd

表示機

縦

横 (ピクセル)\*  
1080

縦 (ピクセル)\*  
1920

再起動時刻\*  
00 : 00

4  を押す

 ブラウザを閉じて、再度アクセスしてください。

 再起動します ...

 保存しました

- ・端末にメッセージが表示され、本体が再起動します。
- ・引き続き設定を行う場合は、再起動後に再度 Wi-Fi 接続し、設定したユーザ ID、パスワードで DS-Connect にログインしてください。

# 表示向きの変更

- ・表示の向きを切り替えます。工場出荷時は縦に設定されています。
- ・横（ピクセル）と縦（ピクセル）の値は変更しないでください。
- ・設定変更後に再起動します。

1 ホーム画面の  を押す

2 各種設定画面の  を押す

3 表示向きの  を押し、表示方向を選ぶ



DS-Connect

ホーム / 各種設定 / ディスプレイ設定

< 戻る  保存

表示機 ID \_\_\_\_\_

ユーザ ID\*  
admin \_\_\_\_\_

パスワード \_\_\_\_\_

表示向き \_\_\_\_\_

縦

縦

横

1920 \_\_\_\_\_

再起動時刻\*  
00:00 \_\_\_\_\_

4  を押す

 ブラウザを閉じて、再度アクセスしてください。

 再起動します ...

 保存しました

- ・端末にメッセージが表示され、本体が再起動します。
- ・引き続き設定を行う場合は、再起動後に再度 Wi-Fi 接続し、DS-Connect にログインしてください。

## お願い

再生リストにテロップなどを設定済みの場合、表示の向きを切り替えると表示が正しく行われなことがあります。初期化を行い、再生リストを再設定してください。

# 再起動

本機は、正常に表示を行うため 1 日に 1 回再起動を行います。再起動を実行する時刻は初期設定では 0 : 00 に設定されています。必要に応じて時刻を変更してください。

- ・ 設定変更後に再起動します。

## 再起動時刻の変更

1 ホーム画面の  各種設定 を押す

2 各種設定画面の  ディスプレイ設定 を押す

3 時刻を入力する

4  保存 を押す

⚠ ブラウザを閉じて、再度アクセスしてください。

✔ 再起動します ...

✔ 保存しました

- ・ 端末にメッセージが表示され、本体が再起動します。
- ・ 引き続き設定を行う場合は、再起動後に再度 Wi-Fi 接続し、DS-Connect にログインしてください。



DS-Connect  
ホーム / 各種 **4** / ディスプレイ設定

< 戻る  保存

表示機 ID

ユーザ ID\*  
userABCD

パスワード  
2022abcd

表示向き  
縦

横 (ピクセル)\*  
1080

縦 (ピクセル)\*  
1920

**3** 再起動時刻 \*  
00 : 00

## 本体を再起動する

1 ホーム画面の  各種設定 を押す

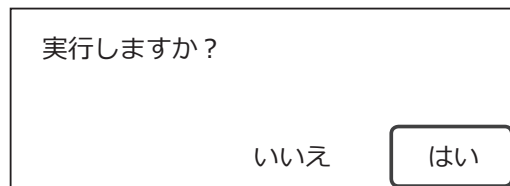
2 各種設定画面の  再起動 を押す

3 「はい」を押す

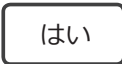
⚠ ブラウザを閉じて、再度アクセスしてください。

✔ 再起動します ...

- ・ 端末にメッセージが表示され、本体が再起動します。
- ・ 引き続き設定を行う場合は、再起動後に再度 Wi-Fi 接続し、DS-Connect にログインしてください。



実行しますか?

いいえ 

# ファイル管理

USBメモリー内の再生ファイルの追加、名前変更や削除を行います。再生リストの表示順などの変更はできません。また、ホームページ表示やUSBカメラ表示用のファイル作成を行います。

- ・ホームページ表示は無線LAN子機で親機のルーターがインターネットに接続しているときに使用することができます。
- ・USBカメラについては、詳しくはお買上げの販売店にお問い合わせください。

## ファイルを追加する

1 ホーム画面の  を押す

2 各種設定画面の  を押す

3  を押す

4 ファイルを選択する  
選択したファイルが先頭に追加されます。



## ファイルの削除・移動・名称変更

メンテナンス用の機能です。USBメモリー内のデータのファイルを削除・移動・名前の変更を行うため、実行する際はご注意ください。

1 ホーム画面の  を押す

2 各種設定画面の  を押す

3 ファイルの削除・移動・名称変更を行う

ファイルの削除・移動・名称変更を行うと、再生リストが更新されます。  
名称変更すると、表示順が一番下になります。

### ファイル管理の各種項目

- A** ファイルの削除  
USBメモリーからファイルを削除します。  
むやみに実行しないでください。
- B** ファイルの移動  
ファイルを指定した場所に移動します。
- C** ファイルの名称変更  
ファイルの名称を変更します。



## ホームページ指定ファイルを追加する

1 ホーム画面の  を押す

2 各種設定画面の  を押す

3  を押す

4 タイトルと URL を入力する  
入力した URL が正しいか確認するために「表示テスト」を押します。

5 ホームページ追加を押す  
リストの先頭にホームページ指定ファイルが追加されます。

ファイル名			
ホームページ名.url			
lunchtime.mp4			

4

ホームページのタイトル、URLを入力、フォルダを選択し、ホームページ追加をクリックしてください。  
表示テストをクリックすると、入力された URL を別ウィンドウで表示します。

タイトル
ホームページ名
URL
https://xxxxx.jp/index.html
追加先フォルダ
/
5
キャンセル 表示テスト ホームページ追加

## USB カメラ指定ファイルを追加する

1 ホーム画面の  を押す

2 各種設定画面の  を押す

3  を押す

4 USB カメラ追加を押す  
リストの先頭に USB カメラ指定ファイルが追加されます。

ファイル名			
usbcamera.cam			
lunchtime.mp4			

フォルダを選択し、USB カメラ追加をクリックしてください。

追加先フォルダ
/
キャンセル USB カメラ追加

# 表示設定初期化

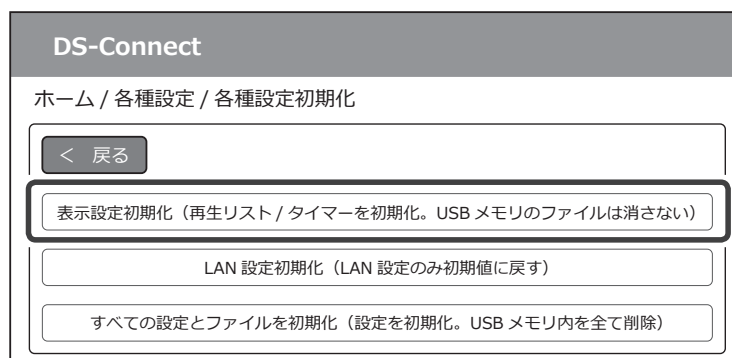
再生リスト / タイマー再生リストを初期化します。  
表示方向、現在日時設定、音量設定、ネットワーク設定は初期化されません。

**1** ホーム画面の  **各種設定** を押す

**2** 各種設定画面の  **各種設定初期化** を押す

**3** 「表示設定初期化」を選ぶ

「LAN 設定初期化」と「すべての設定とファイルを初期化」はメンテナンス機能です。通常はご使用にならないでください。



**4** 初期化パスワード「456」を入力する

**5** 実行を押す

 ブラウザを閉じて、再度アクセスしてください。

 再起動します ...

 初期化を実行します ...

**4**

初期化を実行する場合は、「456」と入力し「実行」ボタンをクリックしてください。

初期化確認 \*  
456

1      2      3  
4      5      6  
7      8      9  
0      クリア

**5**

いいえ



- ・ 端末にメッセージが表示され、本体が再起動します。
- ・ 引き続き設定を行う場合は、再起動後に再度 Wi-Fi 接続し、DS-Connect にログインしてください。

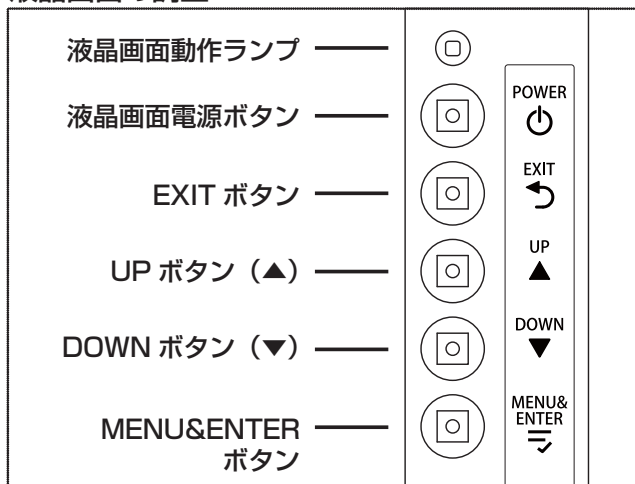
# ライトエッジの設定 / 液晶画面の調整

ライトエッジの設定や、液晶画面部の明るさとコントラストを調整したい場合のみ、液晶画面調整ボタンでの調整を行います。(推奨設定：明るさ「100」、コントラスト「50」)

## 液晶画面調整ボタン

### 液晶画面の調整

本体側面 (I/F カバーを取り外した状態)

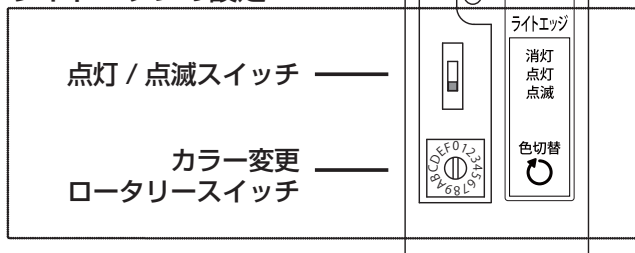


※液晶画面動作ランプの状態

液晶画面が表示しているとき：緑点灯

液晶画面がスタンバイ状態のとき：赤点灯

### ライトエッジの設定



## ライトエッジの点灯設定

点灯 / 点滅スイッチをスライドして、ライトエッジの消灯 / 常時点灯 / 点滅を切り替えます。



## ライトエッジ色設定

カラー変更ロータリースイッチを回して、ライトエッジの色を切り替えます。



スイッチ	色
0,8	白
1,9	水色
2,A	ピンク
3,B	青
4,C	黄
5,D	緑
6,E	赤
7,F	消灯

## 液晶画面の消灯 / 点灯

本体の電源を入れたまま液晶画面を消灯することができます。

**1** 「液晶画面電源ボタン」を押すごとに、液晶画面の消灯 / 点灯が切り替わります。

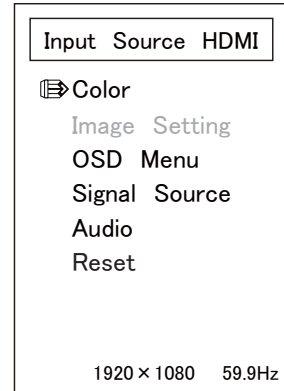


## 明るさの設定

液晶画面の明るさを設定します。

操作中ボタンを押さずに約 10 秒以上経つと、変更を保存しメニュー表示を終了します。

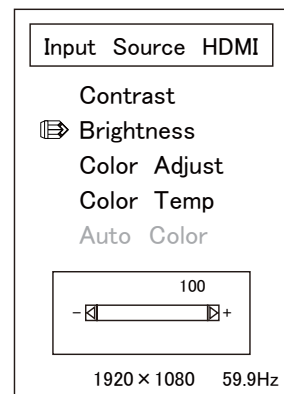
- 1 「MENU&ENTER ボタン」を押し、  
「UP ボタン(▲)/DOWN ボタン(▼)」で、  
「Color」を選択し、  
「MENU&ENTER ボタン」を押す



- 2 「UP ボタン (▲) /DOWN ボタン (▼)」で、  
「Brightness」を選択し、  
「MENU&ENTER ボタン」を押す



- 3 「UP ボタン (▲) /DOWN ボタン (▼)」で、  
明るさを調整する



- 4 「MENU&ENTER ボタン」を押す

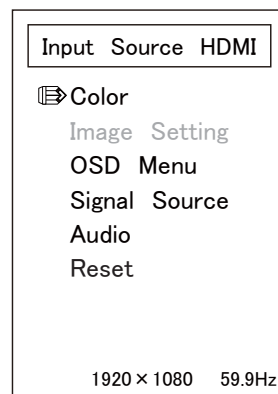
- 5 「EXIT ボタン」を 2 回押す

## コントラストの設定

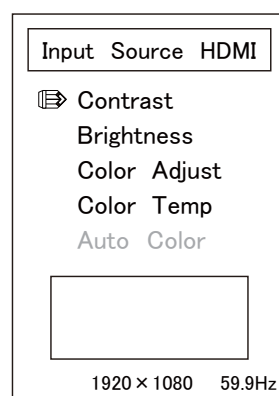
液晶画面のコントラスト（濃淡の強さ）を設定します。

操作中ボタンを押さずに約 10 秒以上経つと、変更を保存しメニュー表示を終了します。

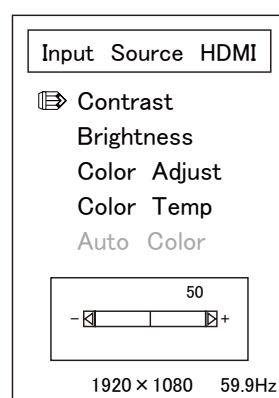
- 1 「MENU&ENTER ボタン」を押し、  
「UP ボタン(▲)/DOWN ボタン(▼)」で、  
「Color」を選択し、  
「MENU&ENTER ボタン」を押す



- 2 「UP ボタン(▲)/DOWN ボタン(▼)」で、  
Contrast を選択し、  
「MENU&ENTER ボタン」を押す



- 3 「UP ボタン(▲)/DOWN ボタン(▼)」で、  
コントラストを調整する



- 4 「MENU&ENTER ボタン」を押す

- 5 「EXIT ボタン」を 2 回押す

# 正しくお使いいただくために

お手入れの前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 本体が汚れたときは

- ・汚れやほこりは柔らかい布でからぶきしてください。
- ・ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性洗剤）をふくませ固くしぼった布でふき、その後、からぶきしてください。
- ・ベンジン、シンナー、アルコール類は使用しないでください。本体が変質するおそれがあります。
- ・化学ぞうきんを使用する場合は、化学ぞうきんの注意書きに従ってください。

### お願い

本機にホースなどで勢いよく水をかけないでください。吸気口・排気口などから内部に水が侵入し、感電や故障の原因となります。（通常の降雨に対しては安全な構造となっています。）

## 吸気口・排気口のお手入れ

- ・ほこりや虫などで吸気口・排気口が汚れたときは、その都度、取り除いてください。吸気口・排気口が目詰まりすると、内部に熱がこもり、異常発熱の原因になります。
- ・お使いの環境に合わせて定期的に（少なくとも1カ月に1回程度）、吸気口・排気口の汚れを取り除いてください。

## 長期間使用しないときは

- ・本体の電源プラグをコンセントから抜いてください。表示が行われていない状態でも電力を消費しています。
- ・長期間電源プラグをコンセントから抜いていた後でお使いになるときは、改めて現在日時を設定してください。

## 液晶画面部について

- ・液晶パネルは非常に精密な技術で作られていますが、液晶画面上に黒い点が現れたり、赤、青、緑の点が消えないことがあります。これは、液晶パネル特有の現象で故障ではありません。
- ・長時間同じ画像を表示しないでください。残像や焼き付けの原因になることがあります。
- ・パソコン画面に表示された画像と実際の液晶画面の表示では、画質または色、表示範囲が異なる場合があります。これは、発色や液晶画面個々の特性の違い、画像サイズ自動調整によるもので、パソコン画面に表示される画像は、あくまで目安とお考えください。
- ・表示や動作に異常が生じたときは、一度本体の電源プラグをコンセントから抜いて、再度電源を入れてください。
- ・液晶パネルは、設置する環境により見えにくい場合があります。
- ・液晶パネルに使用されるLEDバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、お買い上げの販売店にお問い合わせください。（設置環境や使用時間により寿命は異なります。）

## バックアップのすすめ

- ・再生用のUSBメモリー内のデータは、万一の破損にそなえ、必ずコピーをおとりください。

# 故障かな？

次の項目を点検しても状態が改善しない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 本体の状態

状態	原因 / 対処
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれているかどうかご確認ください。抜けている場合は、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
電源プラグはコンセントに差し込まれているが、何も表示しない (ライトエッジ消灯)	<ul style="list-style-type: none"><li>・表示 OFF やタイマー時間外によるスタンバイ状態や液晶画面電源ボタンで画面が消灯している可能性があります。IF カバーを開け、液晶画面動作ランプを確認してください。「消灯」の場合⇒液晶画面電源ボタンを押し、液晶画面を点灯させてください。「赤点灯」の場合⇒表示 OFF やタイマー時間外の可能性があります。設定メニュー (DS-Connect) を開き、状態を確認してください。</li><li>・起動中の可能性があります。再生を開始するまでしばらくお待ちください。しばらく待っても状態が変わらない場合は、電源を入れ直してください。</li><li>・USB メモリーが挿入されていない可能性があります。USB メモリーの差し込みを確認してください。</li></ul>
スタンバイと表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>・USB メモリーが抜けている可能性があります。USB メモリーの差し込みを確認し、電源を入れ直してください。</li><li>・USB メモリーが故障している可能性があります。USB メモリーを確認してください。</li><li>・USB メモリー内のファイルが表示可能フォーマット以外可能性があります。ファイルのフォーマットを確認してください。</li><li>・タイマー時間外に表示 ON を押した場合、スタンバイ画面が表示されます。再度表示を消す場合は、表示 OFF を押してください。</li></ul>
画面が白くなった	<ul style="list-style-type: none"><li>・再生中に USB メモリーを抜くと再生が中断され、画面が白くなることがあります。USB メモリーを差し込み、電源を入れ直してください。</li><li>・表示 OFF で画面が消灯した直後に表示 ON をすると、画面が白くなることがあります。再度表示 OFF をして、しばらくたってから表示 ON してください。</li><li>・USB メモリーが抜けている可能性があります。USB メモリーの差し込みを確認し、電源を入れ直してください。</li><li>・USB メモリー内のファイルが異常な状態になっている可能性があります。ファイルを確認してください。</li><li>・USB メモリーが故障している可能性があります。USB メモリーを確認してください。</li></ul>
液晶画面の一部が黒くなっている	本体が直射日光に当たると内部が高温になり、液晶画面の一部が黒くなることがあります。この現象は液晶パネルの温度が下がることにより解消しますが、液晶パネルの劣化や故障の原因になります。直射日光が当たる所で使用する場合は、常に通電状態とし、冷却用ファンで内部を冷却してください。冷却しても状態が変わらない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
表示されないファイルがある	<ul style="list-style-type: none"><li>・ファイル名およびフォルダ名は半角 64 文字以内で設定してください。半角 64 文字を超えるファイルは表示されません。</li><li>・ファイル名およびフォルダ名に使用できない文字 (記号使用不可) が含まれている場合、ファイルは表示されません。ファイル名を変更してください。</li></ul>
画像・動画ファイルが画面いっぱいに表示しない	画像・動画ファイルは、液晶画面サイズに合わせて伸縮しますが、アスペクト比を維持するので 16:9 以外の場合、画面の隅に黒い部分がある場合があります。画像・動画ファイルのアスペクト比を確認してください。
表示が乱れる	画像ファイルおよび動画ファイルが最大解像度を超過している場合、表示に時間がかかったり、表示が乱れる可能性があります。再生ファイルの解像度を確認してください。
表示がおかしい	再生ファイルが異常な状態になっている可能性があります。電源を切り、USB メモリー内の再生ファイルを確認してください。

状態	原因 / 対処
年中再生モードに切り替わらない	タイマーの再生リストで再生中です。年中再生モードに切り替える場合は、タイマー設定をすべて無効にしてください。
急に音量が変わった	音量タイマーが設定されている可能性があります。音量タイマーの設定を確認してください。
音が出ない	音量が0（無音）になっているか、消音になっている可能性があります。音量設定を確認してください。
MP3 が再生されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB メモリーに MP3 ファイルが入っていない可能性があります。ファイルを確認してください。</li> <li>・ MP3 のファイル名に使用できない文字（記号使用不可）が含まれている場合、ファイルは表示されません。ファイル名を変更してください。</li> <li>・ MP3 と再生ファイルが同一フォルダに入っていない可能性があります。ファイルおよびフォルダを確認してください。</li> </ul>
無線 LAN 親機で接続できない	選択した SSID や入力したパスワード（暗号化キー）が間違えている可能性があります。SSID とパスワードを確認し、入力し直してください。
無線 LAN 子機の設定が有効にならず、接続できない	無線 LAN ルーターの電源が入っていないかパスワードが間違えている可能性があります。無線 LAN ルーターの電源が入っていなかったり、パスワードの入力間違いにより、初回の接続に失敗した場合、無線 LAN の設定は工場出荷時の親機設定に戻ります。無線 LAN ルーターの電源を確認し、再度親機設定で本体に接続して、新たに子機設定を行ってください。
無線 LAN 子機で接続できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 端末と無線 LAN ルーター（親機）が Wi-Fi 未接続の可能性がありますが、Wi-Fi 接続を確認してください。</li> <li>・ IP アドレスが間違っている可能性があります。電源投入時に付与された IP アドレスが表示されますので、電源を入れ直して IP アドレスを確認してください。</li> </ul>
IP アドレスがわからない	無線 LAN 子機設定後の起動時に IP アドレスが表示されなかった場合、IP アドレスの取得に時間がかかっている可能性があります。一定時間経過後（約 10 分程度）、再生している状態のまま USB メモリーを抜いてください。スタンバイ画面に切り替わり画面下部に IP アドレスが表示されます。それでも IP アドレスが表示されない場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
アップロード中に NetworkError と表示された	ネットワーク接続が不安定なため、アップロードが失敗した可能性があります。Wi-Fi 接続を確認し、再度ログイン後アップロードしてください。
DS-Connect で保存できない	Wi-Fi 接続が切断されている可能性があります。Wi-Fi 接続を確認し、再度ログインしてください。
DS-Connect 画面が白くなった、または 500 と表示された	Wi-Fi 接続が切断されている可能性があります。Wi-Fi 接続を確認し、再度ログインしてください。
ライトエッジが消えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ライトエッジの点灯 / 点滅スイッチが「消灯」になっている可能性があります。IF カバーを開け、ライトエッジの点灯 / 点滅スイッチの状態を確認してください。</li> <li>・ ライトエッジのカラー変更ロータリースイッチが「7」または「F」になっている可能性があります。IF カバーを開け、カラー変更ロータリースイッチの状態を確認してください。</li> </ul>

# 仕様

## 本体

項目	内容
品番	DS-FL32S
電源電圧	AC100V (50/60Hz)
消費電力	最大：約 100W 待機時：約 15W
構造	防雨構造 (JIS C0920-2003 保護等級 3)
環境条件	気温：-10～40℃ 相対湿度：10～90% (ただし、結露しないこと)
外形寸法	約 532(W) × 947(H) × 124(D)mm
質量	約 20.9Kg
電源コード	長さ約 4m
スピーカー	4W 左右各 1 個
液晶パネル	カラー TFT 液晶
表示サイズ	約 392(W) × 698(H)mm (32 インチ)
表示画素数	1080(W) × 1920(H)
表示色	約 1670 万色
入力方式	USB メモリー
無線 LAN	IEEE802.11b/g/n
無線 LAN 通信距離	見通し距離 約 5m 以内 (障害物や使用環境による)
OS	Windows 10 IoT Microsoft® Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC
CPU	Intel® Atom™ X5-z8350 2M L2 Cache 1.44GHz
対応フォーマット	画像ファイル：jpg、png 動画ファイル：mp4 (H.264)、mov 音声ファイル：mp3
切り替えパターン	30 種類
タイマー	液晶タイマーによる開始・終了時刻の設定
停電補償	約 1 年 ※時計および設定を補償 (周囲温度 25℃)

※ Windows® は Microsoft Corporation の米国、およびその他の国における登録商標です。

※ Intel® は Intel Corporation の米国、およびその他の国における登録商標です。

本機搭載のソフトウェアでは表示フォントに、日本語フォント (Noto Sans Japanese、Noto Serif Japanese) を使用しています。

Licensed under SIL Open Font License 1.1 (<http://scripts.sil.org/OFL>)

Noto は Google Inc の商標です。Copyright (c) 2017, Google Inc. (<https://www.google.com/get/noto/>), with Reserved Font Name: Japanese (Noto Sans Japanese and Noto Serif Japanese)

# 保証とアフターサービス よくお読みください

## 修理を依頼される時

「故障かな？」（60 ページ）の記載に従ってご確認のうえ、直らないときは、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店までご連絡ください。

### ●●● 修理を依頼される時にご連絡いただきたい内容 ●●●

◆お客様のご住所・お名前・電話番号	_____
◆品名	デジタルサイネージ
◆品番	DS-FL32S
◆お買い上げ日	年 月 日
◆故障または異常の内容	できるだけ具体的にお知らせください。

## 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後 7 年です。

## アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または工事店にお問い合わせください。

## 愛情点検

## 長年ご使用のデジタルサイネージの点検を！



こんな症状は  
ありませんか

- ・煙が出たり、異常なおいや音がする
- ・電源コード・プラグが異常に熱くなる
- ・その他の異常や故障がある



以上のような症状の時は、使用を中止し、故障や事故防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年 月 日	品番	DS-FL32S
	販売店名	電話 ( ) -	電話 ( ) -	お客様ご相談窓口



TBグループ

<http://www.tb-group.co.jp>